

(5) 比較文化学類

専門基礎科目(概論)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AC50001	日本文学概論	1	1.5	1・2	春ABC	火6	2B412	馬場 美佳	日本文学の特長とその研究のための入門的な専門知識について概説する。	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC10321と同一。 G科目 日本文学概論A(AC10071)の単位取得者は履修できない。
AC50051	日本研究概論I	1	1.5	1・2	春ABC	木2	2C101	伊藤 純郎	日本研究に関する基礎的知識と研究方法について、参考文献や地域資料の講読を通じて、生活史・社会史の視点から考察する。	AC20231と同一。 G科目 日本研究概論A(AC20051)の単位取得者は履修できない。
AC50061	日本研究概論II	1	1.5	1・2	秋ABC	木2	2C310	山澤 学	日本研究に関する基礎的知識と研究方法について、参考文献や地域資料の講読を通じて、文化史・社会史の視点から考察する。	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC20241と同一。 G科目 日本研究概論B(AC20061)の単位取得者は履修できない。
AC50101	中国文学概論	1	1.5	1・2	春ABC	火3	2B309	小松 建男	中国文学を理解するために必要な事柄について講義する。古典文学の基礎知識を身につけるにあたって、必要に応じて原文を引用して説明し、受講者の理解を助ける。	AC10341と同一。 中国文学概論A(AC10111)ないし中国文学概論B(AC10121)の単位取得者は履修できない。
AC50151	アジア研究概論I	1	1.5	1・2	春ABC	金2	2D306	丸山 宏, 山本真, 志田 泰盛	アジアの社会と文化について、歴史を概論する。	AC20251と同一。 アジア研究概論A(AC20071)の単位取得者は履修できない。
AC50161	アジア研究概論II	1	1.5	1・2						AC20261と同一。 2018年度開講せず。 アジア研究概論B(AC20081)の単位取得者は履修できない。
AC50201	アメリカ文学史I	1	1.5	1・2	春ABC	火2	2D307	竹谷 悦子	人種とマテリアル・カルチャーから読むアメリカ文学史。講義と英語によるグループディスカッションをとおして考察を深める。	AC10371と同一。 アメリカ文学史IA(AC10191)ないしアメリカ文学史IB(AC10201)の単位取得者は履修できない。
AC50211	アメリカ文学史II	1	1.5	1・2	秋ABC	金2	2B208	宮本 陽一郎	1890年代から20世紀末に至る合衆国文学を、美術、建築、写真、映画、思想などの相互的な関係に注目しつつ論じる。20世紀は「アメリカの世紀」であったと言われる。それは単に合衆国が突出した経済力・軍事力をもつに至ったからだけではなく、グローバルな浸透力をもった文化を生み出したからでもある。この講義では、そのような「アメリカ」が生成され流通し、そして解体されていたプロセスを、文学を軸として論じる。	AC10381と同一。 アメリカ文学史IIA(AC10211)ないしアメリカ文学史IIB(AC10221)の単位取得者は履修できない。
AC50251	イギリス文学史I	1	1.5	1・2	春ABC	木1	2B309	佐野 隆弥	古英語の時期から18世紀末までのイギリス文学を、歴史、社会、文化との関連を考えながら概観する。	人数制限あり(26名まで)、比較文化学類優先。 AC10351と同一。 イギリス文学史IA(AC10151)ないしイギリス文学史IB(AC10161)の単位取得者は履修できない。
AC50261	イギリス文学史II	1	1.5	1・2	秋ABC	火3	2B309	中田 元子	19世紀から現代までのイギリス文学を、歴史、社会、文化との関連を考えながら概観する。	AC10361と同一。 イギリス文学史IIA(AC10171)ないしイギリス文学史IIB(AC10181)の単位取得者は履修できない。
AC50301	ドイツ語圏文学・文化概論	1	1.5	1・2	秋ABC	火6	2B206	武井 隆道, 畔上 泰治, 濱田 真	ドイツ語圏文学を文学史をたどりながら探ると同時に、ドイツ文化の特質を考察する。	AC10391と同一。 ドイツ文学概論IA(AC10251)ないしドイツ文学概論IB(AC10261)の単位取得者は履修できない。
AC50311	ヨーロッパ文学・文化概論	1	1.5	1・2	春ABC	火6	2B208	武井 隆道	英米・ヨーロッパの文学や文化についての概説	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC20281と同一。 ヨーロッパ研究概論A(AC20091)ないしヨーロッパ研究概論B(AC20101)の単位取得者は履修できない。
AC50401	フランス語圏文学・文化概論I	1	1.5	1・2	春ABC	月3	2D206	増尾 弘美	代表的な作品の紹介をとおしてフランス文学史を通観する。	フランス文学概論A(AC10271)の単位取得者は履修できない。 AC10401と同一。
AC50411	フランス語圏文学・文化概論II	1	1.5	1・2	秋ABC	木2	2C407	木田 剛	フランス語圏(おもにフランス)の言語や歴史、芸術や民衆文化、都市や地方、社会や制度などを通して、異国の人のひとの考え方やアイデンティティ、複眼的な文化の見方を養う。	フランス文学概論B(AC10281)の単位取得者は履修できない。 AC10411と同一。
AC50451	欧米研究概論	1	1.5	1・2	秋ABC	金6	2C410	秋山 学	西洋中世・近世史の概説。	AC20271と同一。 アメリカ研究概論IA(AC20111)、アメリカ研究概論IB(AC20121)ないしアメリカ史概説(AB20601)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC50501	文化人類学概論	1	1.5	1・2	秋ABC	火6	1D204	木村 周平	文化人類学という学問のものの見方を、世界各地の事例を通じて、親族、儀礼、贈与・交換からジェンダー、グローバリゼーション、医療・科学技術に至る、多様なテーマごとに学ぶ。	AC20201と同一。 文化人類学概論A(AC20011)ないしBC11831)ないし文化人類学概説(AB30111)の単位取得者は履修できない。
AC50511	民俗学概論	1	1.5	1・2	秋ABC	木4	2B411	徳丸 亜木	民俗学の理論・方法、民俗学が対象とする事象について基礎的な講義を行う。	AB80321、AC20211と同一。
AC50551	文化地理学概論	1	1.5	1・2	春ABC	火3	2B508	森本 健弘	文化地理学とは何かについて、およびその基礎概念である文化地域、文化生態、文化景観等について、具体的な事例を交えつつ講義する。	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC20221と同一。 文化地理学概論A(AC20031)ないし文化地理学概論B(AC20041)の単位取得者は履修できない。
AC50601	テキスト文化学概論	1	1.5	1・2	秋ABC	月6	2B508	青柳 悦子	テキスト文化について学ぶ基礎として、さまざまな文学理論・文化批評理論を概観し、広い問題意識を養う。	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC10301と同一。 総合文学概論1A(AC10011)ないし総合文学概論1B(AC10021)の単位取得者は履修できない。
AC50651	文化創造論概論	1	1.5	1・2	春ABC	月6	2B412	馬籠 清子, 江藤 光紀, 佐藤 吉幸, 吉野 修, 小川 美登里	現代芸術・音楽・映画・写真などの文化創造を深く理解するための方法・理論と、文化創造の土台となる社会現象や思想を学び、社会における文化創造の意義を考える。	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC10311と同一。
AC50701	先端文化学概論I	1	1.5	1・2	春ABC	木2	2C407	対馬 美千子	文化についてどのような観点から論じることができるか。主として表象に関わるさまざまな文化事象や文化理論を取り上げながら、文化学の多様なあり方について考察する。	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC30241と同一。 比較文化概論A(AC30101)の単位取得者は履修できない。
AC50751	情報文化概論I	1	1.5	1・2	春ABC	水1	2B412	仲田 誠	この授業では、メディア研究・情報社会論の基礎を学ぶと同時に、「想像力」、「物語論」、「存在論的フレーム」という従来のメディア論・情報社会論では欠けていた議論、視点について補足し、メディアや情報通信技術の影響を根源的な部分から問い直す。具体的には、以下のようなアポリア・問題を考えながら、メディア・情報通信技術の影響について深層の部分から考える。1) テレビや映画のロケ地へ行って、ドラマや映画の登場人物がした行動をそのまま真似したくなる気持ち(「聖地巡礼」など)。2) 映画やテレビドラマの登場人物が虚構の存在でしかないにもかかわらず、彼らが死んだり挫折したりすると、自分も深い喪失感を感じる。3) CMがCMであり、それが宣伝であるとわかっていても、CMのおとぎ話に影響されて商品を買ってしまう。4) 自分が直接体験したことを、ブログであらためて表現し直し、自分を他者の目で見ないと気が済まない「間接体験化」。5) ゲームなどのアバターなどが人工的なものであるとわかっていても感情移入してしまう問題。こうした問題・現象は、「事実」や「客観的真理」を重視する科学的図式や、「象徴的意味の世界を事物的因果論でおきかえる存在者の視点(ハイデガー)」では説明できないものであり、「想像力」、「物語論」、「解釈学・存在論的フレーム」という視点が必要とされる。具体的には、以下のような題材をとりあげる予定。~「ニュースにおける事実とフィクションの関係」、「映画やドラマで話題になった場所へ行ってみたいくなる心理」、「物語的想像力とCM、歌、マンガ」、「統合失調症・失認症患者と想像力の喪失」。授業の後半は、情報社会論、ロボット、人工知能の問題などもとりあげ、技術と身体図式、想像力、日本の物語(ロボットとものあわれ)との関係などについても考える。	AC30261、BB11781と同一。 情報文化概論A(AC30131)ないしBB11421)の単位取得者は履修できない。
AC50761	情報文化概論II	1	1.5	1・2	秋ABC	火6	2B309	白戸 健一郎	比較メディア史という観点から、メディアの誕生とそれによる社会構造や人間の行動様式の変化を概観し、現代メディア社会を展望する。	AC30271、BB11791と同一。 情報文化概論B(AC30141)ないしBB11431)の単位取得者は履修できない。
AC50801	現代思想概論I	1	1.5	1・2	春ABC	金2	2B507	橋本 康二, 井川 義次, 鬼界 彰夫, 五十嵐 沙千子, 巖 錫仁	思想史という観点から現代思想を概観する。英語圏、ドイツ語圏、東洋の三地域の現代思想史を、それぞれ専門とする教員が概説する。	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC30201と同一。 現代思想の基本問題B(AC30021)の単位取得者は履修できない。
AC50811	現代思想概論II	1	1.5	1・2	秋ABC	金2	2B507	橋本 康二, 井川 義次, 鬼界 彰夫, 五十嵐 沙千子, 巖 錫仁	問題という観点から現代思想を概観する。社会、倫理、科学、論理の四つの問題領域において現代思想がどのような問題に取り組んできたのかを概説する。	AC30211と同一。 現代思想の基本問題B(AC30021)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC50851	比較宗教概論I	1	1.5	1・2	春ABC	木2	2B508	山中 弘	宗教研究のアプローチの特徴について解説し、その上で、宗教に関する知識の運用の仕方である宗教リテラシーについて、様々な国々の事例を使って検討する。	AC30221と同一。 現代人の宗教A(AC30041)の単位取得者は履修できない。
AC50861	比較宗教概論II	1	1.5	1・2	秋ABC	木2	2B508	木村 武史	宗教の多様性と宗教研究の多様な研究方法について学ぶ。特に宗教的象徴世界、宗教経験、儀礼実践、神話的世界などの側面に焦点を当てる。エリアーデ、マリノフスキー、フロイトなどの古典的な研究を取り上げるとともに、最新の研究動向も交えて、人間と宗教とのかかわりを取り上げる。	★人文・文化学群コアカリキュラム(比較文化学類生は学群コアカリキュラムとしては履修できない)AC30231と同一。 現代人の宗教B(AC30051)の単位取得者は履修できない。

専門基礎科目(入門演習)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC51002	日本・アジア領域入門演習I	2	1.5	1	春ABC	月3	2B206	吉森 佳奈子	日本文学コース入門演習。	AC43212と同一。 比較文化学類生に限る。日本文学入門演習(AC43022)の単位取得者は履修できない。
AC51012	日本・アジア領域入門演習II	2	1.5	1	秋ABC	木5	2D206	山澤 学	日本研究コース入門演習。日本列島を対象地域とする学際的な地域研究を行うための方法を、具体的な事例研究を通じて考える。	AC43322と同一。 比較文化学類生に限る。日本研究入門演習(AC43102)の単位取得者は履修できない。
AC51022	日本・アジア領域入門演習III	2	1.5	1	秋ABC	火3	2D406	小松 建男	中国文学コース入門演習。中国古典文学を誦むための基礎を身につけるため、最初は散文を使って意味をとる練習をし、次に担当者を決めて詩を読んでいく。	AC43222と同一。 比較文化学類生に限る。中国文学入門演習(AC43032)の単位取得者は履修できない。
AC51032	日本・アジア領域入門演習IV	2	1.5	1	春ABC	水1	2D304	丸山 宏, 山本真, 志田 泰盛	アジア研究コース入門演習。アジア研究の基本概念を学ぶ。	AC43332と同一。 比較文化学類生に限る。アジア研究入門演習(AC43112)の単位取得者は履修できない。
AC51102	英米・ヨーロッパ領域入門演習I	2	1.5	1	春ABC	水2	2D304	竹谷 悦子	英語圏文学・文化コース入門演習。アメリカ文化・文学のさまざまなジャンルを素材として、テキストの分析方法と英語での論文執筆法の基礎を学ぶ。	AC43242と同一。 比較文化学類生に限る。アメリカ文学入門演習(AC43052)の単位取得者は履修できない。
AC51112	英米・ヨーロッパ領域入門演習II	2	1.5	1					英語圏文学・文化コース入門演習。英米の詩・小説の読解と解釈を学ぶ。	AC43232と同一。 2018年度開講せず。 比較文化学類生に限る。イギリス文学入門演習(AC43042)の単位取得者は履修できない。
AC51122	英米・ヨーロッパ領域入門演習III	2	1.5	1	春ABC	水1	2A309	相澤 啓一	ドイツ語圏文学・文化コース入門演習。ドイツ文学やドイツの文化史入門として、ゲーテやグリムなどのテキストを日本語で読み、一緒に議論しながら、文献の検索法や論文の書き方なども身につける。	AC43252と同一。 比較文化学類生に限る。ドイツ文学入門演習(AC43062)の単位取得者は履修できない。
AC51132	英米・ヨーロッパ領域入門演習IV	2	1.5	1	秋ABC	水1	2A309	武井 隆道	ドイツ語圏文学・文化コース入門演習。ドイツ語圏の作家、文学作品、文学概念などに関する基礎的な知識を修得する。	AC43262と同一。 比較文化学類生に限る。ドイツ文学入門演習(AC43062)の単位取得者は履修できない。
AC51142	英米・ヨーロッパ領域入門演習V	2	1.5	1					フランス語圏文学・文化コース入門演習。フランス語圏文化を学ぶための基礎的訓練を行う。基本文献を読み、発表や議論を行う。	比較文化学類生に限る。フランス文学入門演習(AC43072)の単位取得者は履修できない。 AC43272と同一。 2018年度開講せず。
AC51152	英米・ヨーロッパ領域入門演習VI	2	1.5	1	秋ABC	木5	2D406	増尾 弘美	フランス語圏文学・文化コース入門演習。フランス語の歌詞、詩、散文を暗唱しつつ、フランス文学研究の方法を学ぶ。	比較文化学類生に限る。フランス文学入門演習(AC43072)の単位取得者は履修できない。 AC43282と同一。
AC51162	英米・ヨーロッパ領域入門演習VII	2	1.5	1	春ABC	金6	2D304	秋山 学	欧米研究コース入門演習。古代・中世地中海世界の文化史を考える。フィレンツェ市に関する英語文献の訳出を通して、歴史的・文化的・宗教的・地理的な感性を培う予定。	AC43342と同一。 比較文化学類生に限る。
AC51202	フィールド文化領域入門演習I	2	1.5	1	春ABC	木4	2B508	徳丸 亜木, 木村周平, 塩谷 哲史	文化人類学コース入門演習。文化人類学・民俗学・アジア史の基本概念と研究テーマについて学ぶ。	AC43292と同一。 比較文化学類生に限る。文化人類学入門演習(AC43082)の単位取得者は履修できない。
AC51212	フィールド文化領域入門演習II	2	1.5	1	春ABC	水2	2B206	森本 健弘	文化地理学コース入門演習。地域文化研究ないし比較文化研究において、場所や地域、空間に着目する面白さを、地域情報の収集、分析・発表、レポート執筆等を通して発見する。自ら調べ書き、発表し、討論する基礎的な態度と技法を身につける。IIでは、文献に基づく地域調査の基礎演習を行う。	AC43302と同一。 比較文化学類生に限る。文化地理学入門演習(AC43092)の単位取得者は履修できない。
AC51222	フィールド文化領域入門演習III	2	1.5	1	秋ABC	金6	2B309	松井 圭介	文化地理学コース入門演習。地域文化研究ないし比較文化研究において、場所や地域、空間に着目する面白さを、地域情報の収集、分析・発表、レポート執筆等を通して発見する。自ら調べ書き、発表し、討論する基礎的な態度と技法を修得する。IIIでは、フィールドワークに基づく地域調査の基礎演習を行う。	AC43312と同一。 比較文化学類生に限る。文化地理学入門演習(AC43092)の単位取得者は履修できない。
AC51302	表現文化領域入門演習I	2	1.5	1	春ABC	木5	2B508	吉野 修	文化創造論コース入門演習。文化創造にかかわる基本的な資料(テキスト・映像等)をもとに具体的なテーマを扱いながら、今後のコースでの学習・研究に不可欠な基礎力を養成する。	AC43202と同一。 比較文化学類生に限る。総合文学入門演習(AC43012)の単位取得者は履修できない。
AC51322	表現文化領域入門演習II	2	1.5	1	秋ABC	木5	2B207	吉原 ゆかり	テキスト文化学コース入門演習。文化創造にかかわる基本的なテキストをもとに具体的なテーマを扱いながら、今後のコースでの学習・研究に不可欠な基礎力を養成する。	AC43452と同一。 比較文化学類生に限る。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC51422	文化科学領域入門演習I	2	1.5	1	春ABC	月6	2B206	濱田 真	先端化学コース入門演習。コースでの学習にとって基礎になるテキストや文化事象を取り上げて文化科学研究の基礎知識を身につける。	AC43432と同一。 比較文化学類生に限る。比較・現代文化入門演習(AC43152)の単位取得者は履修できない。
AC51432	文化科学領域入門演習II	2	1.5	1	春ABC	火6	2B206	海後 宗男	情報化学コース入門演習。情報化学コースの主な研究方法の紹介・学習。少人数の場合、グループでのプロジェクト演習。	AC43442と同一。 比較文化学類生に限る。情報文化入門演習(AC43162)の単位取得者は履修できない。
AC51502	思想文化領域入門演習I	2	1.5	1	春ABC	火6	2D206	嚴 錫仁, 鬼界 彰夫, 井川 義次, 五十嵐 沙千子	現代思想コース入門演習。哲学・思想にかかわる東西の古典数点をセミナー形式で講読し、哲学と思想にかかわるテキストを読むことの楽しさ、それに触発されて自らが考えることの楽しさを体感する。	AC43352と同一。 比較文化学類生に限る。現代思想入門演習(AC43142)の単位取得者は履修できない。
AC51532	思想文化領域入門演習II	2	1.5	1	春ABC	木5	2D205	山中 弘, 津城 寛文, 木村 武史	比較宗教コース入門演習。諸宗教の基礎を学ぶ。	AC43412と同一。 比較文化学類生に限る。現代思想入門演習(AC43142)の単位取得者は履修できない。
AC51542	思想文化領域入門演習III	2	1.5	1					比較宗教コース入門演習。諸宗教の基礎を学ぶ。	AC43422と同一。 2018年度開講せず。 比較文化学類生に限る。現代思想入門演習(AC43142)の単位取得者は履修できない。

専門基礎科目(第1専門外国語)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC52002	専門英語IA	2	1.5	2	春ABC	木5	2C101	佐野 隆弥	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。	AC41A02と同一。 比較文化学類1班対象(班は年度当初に掲示を確認すること)。第1専門外国語(英語)IA(AC41012/AC41022/AC41032/AC41042)の単位取得者は履修できない。
AC52012	専門英語IB	2	1.5	2	秋ABC	木5	2D304	木村 武史	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。	AC41A12と同一。 比較文化学類1班対象。第1専門外国語(英語)IA(AC41012/AC41022/AC41032/AC41042)の単位取得者は履修できない。
AC52022	専門英語IA	2	1.5	2	春ABC	木5	2D305	フォー サミュエル	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。	AC41A22と同一。 比較文化学類2班対象(班は年度当初に掲示を確認すること)。第1専門外国語(英語)IA(AC41012/AC41022/AC41032/AC41042)の単位取得者は履修できない。
AC52032	専門英語IB	2	1.5	2	秋ABC	木5	2C102	佐野 隆弥	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。	AC41A32と同一。 比較文化学類2班対象。第1専門外国語(英語)IA(AC41012/AC41022/AC41032/AC41042)の単位取得者は履修できない。
AC52042	専門英語IA	2	1.5	2	春ABC	木5	2D307	佐藤 千登勢	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。	AC41A42と同一。 比較文化学類3班対象(班は年度当初に掲示を確認すること)。第1専門外国語(英語)IA(AC41012/AC41022/AC41032/AC41042)の単位取得者は履修できない。
AC52052	専門英語IB	2	1.5	2	秋ABC	木5	2D307	フォー サミュエル	卒業後に英語によるコミュニケーションを通じて働く機会は、劇的に増えつつあります。このような時代に応える英語コミュニケーション能力を身につけることを、この授業は目的とします。Reading, Writing, Listening, Speakingのバランスのとれた育成を行い、2年次においてTOEFL500点(iBT 61点)をクリアすることを目標とします。	AC41A52と同一。 比較文化学類3班対象。第1専門外国語(英語)IA(AC41012/AC41022/AC41032/AC41042)の単位取得者は履修できない。
AC53002	専門英語II-1A	2	1.5	3	春ABC	火3	2B206	竹谷 悦子	さまざまなジャンルの文化テキストを用いて、critical thinkingのスキルを習得し、英語のアカデミック・ライティングの技術を学ぶ。	AC41B02と同一。 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第1専門外国語(英語)II(AC41121)ないしAcademic Writing(AC44051)の単位取得者は履修できない。
AC53012	専門英語II-1B	2	1.5	3					<Academic Writing II> This course supports students in developing advanced writing skills for longer writing texts. Working from paragraph format to essay development, students will practice and perfect different genres of writing for academic contexts.	AC41B12と同一。 英語で授業。 2018年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第1専門外国語(英語)II(AC41121)ないしAcademic Writing(AC44051)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC53022	専門英語II-2A	2	1.5	3	春ABC	金5	2B206	中田 元子	この授業は、比較文化類生の平均的な英語力を前提として、卒業論文の研究に英語の文献・資料を活用することのできる能力を身につけることを目的とします。	AC41B22と同一。 履修数制限25名。比較文化類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。
AC53032	専門英語II-2B	2	1.5	3					English in Social Media: This course invites students to creatively engage with social media. Students will participate in online projects that employ English writing skills in creative ways, and in voice-to-voice or video projects that enhance oral communication abilities in English. Students will also conduct group projects that will enhance their practical knowledge of social media.	Students are required to possess a valid e-mail account. AC41B32と同一。 英語で授業。 2018年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。
AC53042	専門英語II-3A	2	1.5	3					<Advanced Oral Communication I> In this course, students engage with assorted topics drawn from gender issues and contemporary society. Topics to be covered in the course include gender socialization, gender roles, and gender and work/life balance.	AC41B42と同一。 英語で授業。 2018年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第1専門外国語(英語)II (AC41101)ないし Advanced Oral Communication (AC44031)の単位取得者は履修できない。
AC53052	専門英語II-3B	2	1.5	3					<Advanced Oral Communication II> In this course, students engage with assorted topics drawn from gender issues and contemporary society. Topics to be covered in the course include gendered ideals of beauty, gender and health, and gender and the environment.	AC41B52と同一。 英語で授業。 2018年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第1専門外国語(英語)II (AC41101)ないし Advanced Oral Communication (AC44031)の単位取得者は履修できない。
AC53062	専門英語II-4A	2	1.5	3					English Café イングリッシュ・カフェ This course provides a high quality culture and language class in a fun, relaxed, and sociable environment, in order to improve students' listening skills and debate skills. We will be inviting a special selection of guest speakers/lecturers who will engage with students and encourage discussion on a variety of cultural topics.	AC41B62と同一。 英語で授業。 2018年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。
AC53072	専門英語II-4B	2	1.5	3					English Café イングリッシュ・カフェ This course provides a high quality culture and language class in a fun, relaxed, and sociable environment, in order to improve students' listening skills and debate skills. We will be inviting a special selection of guest speakers/lecturers who will engage with students and encourage discussion on a variety of cultural topics.	AC41B72と同一。 2018年度開講せず。 履修数制限25名。比較文化類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。
AC53082	専門英語II-5A	2	1.5	3					<TOEFL対策講座 I: Reading & Listening> この授業は、将来の職業・留学のためにTOEFLのiBT80点(PBT550点)以上を達成することを支援します。単なる試験対策ではなく、TOEFLを素材として、実践的なコミュニケーション能力を身につけることを目指します。	AC41B82と同一。 2018年度開講せず。 専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。TOEFL対策講座(AC44011)の単位取得者は履修できない。
AC53092	専門英語II-5B	2	1.5	3					<TOEFL対策講座> この授業は、留学および将来の職業のためにTOEFLのiBT80点(PBT550点)以上を達成することを支援します。iTunesU、TED Talk等を用いたリスニングの訓練、ライティングの添削指導を中心とします。TOEFLスコアを必要とする人は、1・2年次でも履修を認めます。	AC41B92と同一。 2018年度開講せず。 専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。TOEFL対策講座(AC44011)の単位取得者は履修できない。
AC53102	専門英語II-6A	2	1.5	3	春ABC	火4	2C407	齋藤 一	【クリエイティブ・トランスレーション】詩・歌詞・広告・掌編小説などを素材として、英語から日本語、日本語から英語へのクリエイティブな翻訳を実習する。ワークショップ形式により授業を行う。	AC41C02と同一。 履修数制限35名。比較文化類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第1専門外国語(英語)II (AC41511)ないしアメリカ文学講読II (AC15081)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC53112	専門英語II-6B	2	1.5	3					この授業は、比較文化学類生の平均的な英語力を前提として、卒業論文の研究に英語の文献・資料を活用することのできる能力を身につけることを目的とします。	AC41C12と同一。 2018年度開講せず。 履修数制限35名。比較文化学類学生に限る。専門英語IAとIBないし第1専門外国語(英語)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第1専門外国語(英語)II(AC41511)ないしアメリカ文学講読II(AC15081)の単位取得者は履修できない。

専門基礎科目(第2専門外国語)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC54002	専門ドイツ語IA	2	1.5	2	春ABC	木4	9L201	ファイファーマティアス	ドイツ語力(中級)の伸長を目指す。授業は日本語、英語、ドイツ語で行う。ドイツ語圏の文学・文化研究を目指す人はむろん、広くドイツに関心のある学生に履修を強く勧める。	AC41E02と同一。 第2外国語でドイツ語を選択した学生に限る。第2専門外国語(独)IB(AC41142)の単位取得者は履修できない。
AC54012	専門ドイツ語IB	2	1.5	2	秋ABC	応談		武井 隆道	ドイツ語力(中級)の伸長を目指す。授業は日本語、英語、ドイツ語で行う。ドイツ語圏の文学・文化研究を目指す人はむろん、広くドイツに関心のある学生に履修を強く勧める。	AC41E12と同一。 2016年度以前に入学し、第2外国語でドイツ語を選択した学生に限る。第2専門外国語(独)IB(AC41142)の単位取得者は履修できない。
AC54102	専門フランス語IA	2	1.5	2	春ABC	木4	2D405	デルヴロワ ミカエル	仏語力(中級)の伸長を目指す。	第2外国語でフランス語を選択した学生に限る。第2専門外国語(仏)IA(AC41152)の単位取得者は履修できない。 AC41F02と同一。
AC54112	専門フランス語IB	2	1.5	2	秋ABC	応談		増尾 弘美	仏語力(中級)の更なる伸長を目指す。	2016年度以前に入学し、第2外国語でフランス語を選択した学生に限る。第2専門外国語(仏)IA(AC41152)の単位取得者は履修できない。 AC41F12と同一。
AC54202	専門ロシア語IA	2	1.5	2	春ABC	木4	1B402	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	平易なロシア語のテキストを読み、内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。	AB91612, AB98512, AC41H02と同一。 ロシア語で授業。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)IB(AC41202)の単位取得者は履修できない。
AC54212	専門ロシア語IB	2	1.5	2	秋ABC	木4	1B402	ポイツォフ イヴァン アルセン ンチエヴィチ	平易なロシア語のテキストを読み、内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習Iとは異なるテキストを使用する。	AB91622, AB98522, AC41H12と同一。 ロシア語で授業。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)IB(AC41202)の単位取得者は履修できない。
AC54302	専門スペイン語IA	2	1.5	2	春ABC	月4	CA309	藤岡 フリア ラス エラス	スペイン語の日常会話。基礎編。	AC41J02と同一。 第2外国語でスペイン語を選択した学生に限る。第2専門外国語(西)IB(AC41222)の単位取得者は履修できない。
AC54312	専門スペイン語IB	2	1.5	2	秋ABC	応談		宮崎 和夫	スペイン語で書かれた簡単な読み物を読む。	AC41J12と同一。 2016年度以前に入学し、第2外国語でスペイン語を選択した学生に限る。第2専門外国語(西)IB(AC41222)の単位取得者は履修できない。
AC54402	専門中国語IA	2	1.5	2	春ABC	月4	2D205	蘇 素卿	初級の知識の上に乗って、中国語能力の向上を目指す。特定のテーマについて、中国語により話し、書く練習を行う。	AC41G02と同一。 第2外国語で中国語を選択した学生に限る。第2専門外国語(中)IA(AC41172)の単位取得者は履修できない。
AC54412	専門中国語IB	2	1.5	2	秋ABC	応談		小松 建男	初級の知識の上に乗って、より高度な中国語の力を身につける。	AC41G12と同一。 2016年度以前に入学し、第2外国語で中国語を選択した学生に限る。第2専門外国語(中)IA(AC41172)の単位取得者は履修できない。
AC54502	専門朝鮮語IA	2	1.5	2	春ABC	木2	2D407	李 文淑	既習の文法や語彙を確認しつつ、基本的な文型及び日常会話で頻出する表現を用いた作文練習を行う。あわせて韓国の社会・文化に関する知識も習得する。	AC41K02と同一。 第2外国語で朝鮮語を選択した学生に限る。第2専門外国語(朝)IB(AC41242)の単位取得者は履修できない。
AC54512	専門朝鮮語IB	2	1.5	2	秋ABC	木2	2D407	李 文淑	既習の文法や語彙を確認しつつ、基本的な文型及び日常会話で頻出する表現を用いた作文練習を行う。あわせて韓国の社会・文化に関する知識も習得する。	AC41K12と同一。 2016年度以前に入学し、第2外国語で朝鮮語を選択した学生に限る。第2専門外国語(朝)IB(AC41242)の単位取得者は履修できない。
AC54602	ギリシャ語初級A	2	1.5	1-4	春ABC	木2	2B206	秋山 学	古典ギリシア語初等文法の概説(1)。	AB75112, AB91432, AC41N02と同一。
AC54612	ギリシャ語初級B	2	1.5	1-4	秋ABC	木2	2B206	秋山 学	古典ギリシア語初等文法の概説(2)。	AB75122, AB91442, AC41N12と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC54702	ラテン語初級A	2	1.5	1 - 4	春ABC	火6	2C310	秋山 学	古典ラテン語初等文法の概説(1).	第2専門外国語(ラテン語初級)I(AC41352)、ラテン語初級(AB23302)ないし個別言語IV(AB41142)の単位取得者は履修できない。 AB75132, AB91452, AC41P02と同一。
AC54712	ラテン語初級B	2	1.5	1 - 4	秋ABC	火6	2D304	秋山 学	古典ラテン語初等文法の概説(2).	第2専門外国語(ラテン語初級)I(AC41352)、ラテン語初級(AB23302)ないし個別言語IV(AB41142)の単位取得者は履修できない。 AB75142, AB91462, AC41P12と同一。
AC54802	インド古典語初級A	2	1.5	2 - 4	春ABC	月4	共同利用棟 A102	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。	宗教学演習I(AB13012)、個別言語I(AB41112)ないし第2専門外国語(インド古典)I(AC41332)の既修者は履修不可。 AB63632, AB91412, AC41M02と同一。
AC54812	インド古典語初級B	2	1.5	2 - 4	秋ABC	月4	共同利用棟 A102	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。	宗教学演習I(AB13012)、個別言語I(AB41112)ないし第2専門外国語(インド古典)I(AC41332)の既修者は履修不可。 AB63642, AB91422, AC41M12と同一。
AC54902	専門アラビア語IA	2	1.5	2	春BC	水5集中	2C409		アラビア語初級課程を修了し、ある程度の文法の基礎知識を持ち、応用できる学生向けの授業。	開講日等は後日掲示。2019年度以降開講せず。
AC54912	専門アラビア語IB	2	1.5	2	秋ABC	水5	2C409		アラビア語の基礎的知識を身につけたあと、応用的能力を伸ばす授業	2019年度以降開講せず。
AC55002	専門ドイツ語IIA	2	1.5	3	春ABC	月4	2D206	武井 隆道	ドイツ語力(中・上級)の伸長を目指す。ドイツ語圏の文学・文化研究を目指す人はむろん、広くドイツに関心のある学生に履修を強く勧める。	AC41E22と同一。 専門ドイツ語IAとIBないし第2専門外国語(独)IBの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(独)II(AC41252)の単位取得者は履修できない。
AC55012	専門ドイツ語IIB	2	1.5	3	秋ABC	月4	2D406	相澤 啓一	ドイツ語力(中・上級)の伸長を目指す。ドイツ語圏の文学・文化研究を目指す人はむろん、広くドイツに関心のある学生に履修を強く勧める。	AC41E32と同一。 専門ドイツ語IAとIBないし第2専門外国語(独)IBの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(独)II(AC41252)の単位取得者は履修できない。
AC55102	専門フランス語IIA	2	1.5	3	秋ABC	月4	2D407	増尾 弘美	フランス語のエッセイに習熟する。	専門フランス語IAとIBないし第2専門外国語(仏)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(仏)II(AC41262)の単位取得者は履修できない。 AC41F22と同一。
AC55112	専門フランス語IIB	2	1.5	3					フランス語の論説文に習熟する。	AC41F32と同一。 2018年度開講せず。 専門フランス語IAとIBないし第2専門外国語(仏)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(仏)II(AC41262)の単位取得者は履修できない。
AC55202	専門ロシア語IIA	2	1.5	3	春ABC	水3	1C401	臼山 利信	ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では運動の動詞の基本を学ぶ。	AB91332, AB98572, AC41H22と同一。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)II(AC41282)の単位取得者は履修できない。
AC55212	専門ロシア語IIB	2	1.5	3	秋ABC	水3	1C401	臼山 利信	ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では運動の動詞の基本を学ぶ。	AB91342, AB98582, AC41H32と同一。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)II(AC41282)の単位取得者は履修できない。
AC55302	専門スペイン語IIA	2	1.5	3					人文科学や社会科学の研究で、スペイン語で書かれた資料・文献を使えるようになることを目指す。	西暦奇数年度開講。 AC41J22と同一。 専門スペイン語IAとIBないし第2専門外国語(西)IBの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(西)II(AC41292)の単位取得者は履修できない。
AC55312	専門スペイン語IIB	2	1.5	3					人文科学や社会科学の研究で、スペイン語で書かれた資料・文献を使いこなせるようになることを目指す。	西暦奇数年度開講。 AC41J32と同一。 専門スペイン語IAとIBないし第2専門外国語(西)IBの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(西)II(AC41292)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC55402	専門中国語IIA	2	1.5	3	春ABC	木2	2D404	小松 建男	中国の文化に関する中国語の文章を読み、中国語能力の向上を目指す。	AC41622と同一。 専門中国語IAとIBないし第2専門外国語(中)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(中)II(AC41272)ないし比較思想研究演習III(AC31412)の単位取得者は履修できない。
AC55412	専門中国語IIB	2	1.5	3	秋ABC	木2	2D404	小松 建男	中国の文化に関する中国語のテキストを読み、中国語能力の向上を目指す。	AC41632と同一。 専門中国語IAとIBないし第2専門外国語(中)IAの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(中)II(AC41272)ないし比較思想研究演習III(AC31412)の単位取得者は履修できない。
AC55602	ギリシャ語中級A	2	1.5	2-4	春ABC	火3	2D404	秋山 学	古典ギリシア語の演習(1)。韻文文献のテキスト講読。テキストとしてはホメロス『オデュッセイア』の予定。	AC41N22と同一。 ギリシャ語初級AとBないし第2専門外国語(ギリシャ語初級)Iの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(ギリシャ語中級)II(AC41322)の単位取得者は履修できない。
AC55612	ギリシャ語中級B	2	1.5	2-4	秋ABC	火3	2D404	秋山 学	古典ギリシア語の演習(2)。韻文文献のテキスト講読。テキストとしてはエウリピデスの作品を選ぶ予定。	AC41N32と同一。 ギリシャ語初級AとBないし第2専門外国語(ギリシャ語初級)Iの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(ギリシャ語中級)II(AC41322)の単位取得者は履修できない。
AC55702	ラテン語中級A	2	1.5	2-4	春ABC	金2	2D407	秋山 学	古典ラテン語の演習(1)。韻文文献のテキスト講読。ラテン語既修者対象。テキストはオウィディウス『変身物語』の予定。	AC41P22と同一。 ラテン語初級AとBないし第2専門外国語(ラテン語初級)Iの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(ラテン語中級)II(AC41362)の単位取得者は履修できない。
AC55712	ラテン語中級B	2	1.5	2-4	秋ABC	金2	2D407	秋山 学	古典ラテン語の演習(2)。韻文文献のテキスト講読。テキストはウェルギリウス『アエネイス』の予定。	AC41P32と同一。 ラテン語初級AとBないし第2専門外国語(ラテン語初級)Iの既修者もしくは履修中の者に限る。第2専門外国語(ラテン語中級)II(AC41362)の単位取得者は履修できない。
AC55802	インド古典語中級A	2	1.5	3-4	春ABC	木4	2D404	秋山 学	『普賢行願讃』の標準サンスクリット化テキスト(デーヴィ)を読む。基礎文法の確認が主。	AC41M22と同一。
AC55812	インド古典語中級B	2	1.5	3-4	秋ABC	木4	2D404	秋山 学	『普賢行願讃』あるいは他の仏典サンスクリット研究(前期の継続)。	AC41M32と同一。

専門科目(日本・アジア領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC60001	日本文学講読1	1	1.5	2-3					歴史物語概説。	西暦偶数年度開講。 AC12201と同一。 2018年度開講せず。
AC60011	日本文学講読2	1	1.5	2-3					『大鏡』をよむ。	西暦偶数年度開講。 AC12211と同一。 2018年度開講せず。
AC60021	日本文学講読3	1	1.5	2-3					諸本の問題に注目して、『和泉式部日記』をよむ。	AC12221と同一。 2018年度開講せず。
AC60031	日本文学講読4	1	1.5	2-3	春ABC	月5	2B508	吉森 佳奈子	『和泉式部日記』をよむ。	AC12231と同一。 日本文学講読II(AC12031)の単位取得者は履修できない。
AC60041	日本文学講読5	1	1.5	2-3	秋ABC	火6	2C410	馬場 美佳	中世の宗教文芸を取り上げて講読しながら、研究方法や課題について考察する。	AC12241と同一。
AC60051	日本文学講読6	1	1.5	2-3					鎌倉期成立の説話集『十訓抄』を探り上げ、文学作品と歴史史料のあわいにある説話を読み解く方法や視座をまなぶ。	西暦奇数年度開講。 AC12251と同一。 日本文学講読III(AC12051)の単位取得者は履修できない。
AC60061	日本文学講読7	1	1.5	2-3	春ABC	木5	2C310	内田 滯子	中世説話を読み解く、基礎的な方法や知識を学ぶ。	AC12261と同一。
AC60071	日本文学講読8	1	1.5	2-3	秋ABC	木5	2C310	内田 滯子	中世説話の背後にある歴史的・人間関係的背景などを読み取り、読解を深めるための方法を学ぶ。	AC12271と同一。 日本文学講読IV(AC12071)の単位取得者は履修できない。
AC60081	日本文学講読9	1	1.5	2-3					『源氏物語』葵巻をよむ。	西暦奇数年度開講。 AC12281と同一。
AC60091	日本文学講読10	1	1.5	2-3					『源氏物語』葵巻をよむ。注釈史に留意してすすめる。	西暦奇数年度開講。 AC12291と同一。
AC60102	日本文学演習1	2	1.5	3-4					中世の宗教文芸を取り上げ、担当範囲を決めて、演習形式で読み進める。	西暦偶数年度開講。 AC12292と同一。 2018年度開講せず。 日本文学演習I(AC12022)の単位取得者は履修できない。
AC60112	日本文学演習2	2	1.5	3-4					中世の宗教文芸を取り上げ、担当範囲を決めて、演習形式で読み進める。同時に、作品の文学史意義について考察する。	AC12302と同一。 2018年度開講せず。 日本文学演習I(AC12022)の単位取得者は履修できない。
AC60122	日本文学演習3	2	1.5	3-4	春ABC	火3	2D206	馬場 美佳	『源氏物語』夕顔巻をよむ。	AC12312と同一。 日本文学演習II(AC12042)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC60132	日本文学演習4	2	1.5	3・4	秋ABC	火3	2D206	馬場 美佳	『源氏物語』賢木巻をよむ。	AC12322と同一。 日本文学演習II(AC12042)の単位取得者は履修できない。
AC60142	日本文学演習5	2	1.5	3・4					『源氏物語』紅葉賀巻をよむ。	西暦奇数年度開講。 AC12332と同一。 日本文学演習II(AC12042)の単位取得者は履修できない。
AC60152	日本文学演習6	2	1.5	3・4	春ABC	木3	2B206	内田 滯子	中世の説話文学研究の基礎的な訓練を行う。説話を読むために必要な方法を具体的に経験し、説話を通して得られる様々な情報他について学ぶ。	AC12342と同一。 日本文学演習III(AC12062)の単位取得者は履修できない。
AC60162	日本文学演習7	2	1.5	3・4					日本近現代文学研究の基本を実践する。作品について、受講者自らが調査・精読することにより、日本近現代文学の諸特徴と問題の所在を学ぶ。	AC12352と同一。 2018年度開講せず。 日本文学演習IV(AC12092)の単位取得者は履修できない。
AC60172	日本文学演習8	2	1.5	3・4					日本近現代文学研究について、より専門的な実践を行なう。作品解釈のために受講者自らが専門的な調査・精読を行なうことにより、独自の課題の発見と解決のためのプロセスを学ぶ。	AC12362と同一。 2018年度開講せず。 日本文学演習IV(AC12092)の単位取得者は履修できない。
AC60182	日本文学演習9	2	1.5	3・4					日本文学研究の基礎を学ぶ。	西暦奇数年度開講。 AC12372と同一。
AC60192	日本文学演習10	2	1.5	3・4	秋ABC	月3	2D206	吉森 佳奈子	『源氏物語』薄雲巻をよむ。	AC12382と同一。
AC60201	日本文学史1	1	1.5	2・3	秋ABC	月5	2B508	吉森 佳奈子	日本文学史史概説。	西暦偶数年度開講。 AC12391と同一。 日本文学史II(AC12121)の単位取得者は履修できない。
AC60211	日本文学史2	1	1.5	2・3					日本古典文学史。	AC12401と同一。 2018年度開講せず。 日本文学史II(AC12121)の単位取得者は履修できない。
AC60231	日本文学史4	1	1.5	2・3					日本文学について、主に近代以降の作品を中心に、主題や表現方法の模索の軌跡を歴史的な視座から講義する。	西暦奇数年度開講。 AC12421と同一。 日本文学史I(AC12111)の単位取得者は履修できない。2018年度以降開講せず。
AC60241	日本文学特講1	1	1.5	3・4	春ABC	木2	2A306	石塚 修	江戸時代の随筆『にぎわひ草』を『徒然草』と関連して講読していく。	AC12431と同一。 日本文学特講II(AC12141)の単位取得者は履修できない。
AC60251	日本文学特講2	1	1.5	3・4	秋ABC	木2	2A306	石塚 修	江戸時代の随筆『茶人つれづれ草』を『徒然草』と関連させて講読していく。変体仮名の習得もあわせて行う。	AC12441と同一。 日本文学特講II(AC12141)の単位取得者は履修できない。
AC60301	日本研究I	1	1.5	2・3					日本における地域史研究の視点と方法を、具体的な事例から考察する。	AB84251、AC23201と同一。 2018年度開講せず。 日本研究I(AC23011)ないし民俗史料学I(AB32311)の単位取得者は履修できない。
AC60321	日本の生活と文化	1	1.5	2・3	秋ABC	火2	2B309	山澤 学	日本の生活と文化について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。	西暦偶数年度開講。 AB84261、AC23221と同一。 日本の生活と文化(AC23031)の単位取得者は履修できない。
AC60341	日本の宗教と文化	1	1.5	2・3					日本の宗教思想・信仰と文化について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。	西暦奇数年度開講。 AC23241、AE12E41と同一。 日本の宗教と文化(AC23041)の単位取得者は履修できない。
AC60362	日本の生活と文化演習I	2	1.5	2・3					近代日本の生活と文化に関する文献・資料の輪読とフィールドワークを通して、近代日本の生活と文化の諸相を、戦争・記憶・民衆の視点から考える。	西暦奇数年度開講。 AC23252と同一。 日本の生活と文化演習(AC23102)の単位取得者は履修できない。
AC60372	日本の生活と文化演習II	2	1.5	2・3					近代日本の生活と文化に関する文献・資料の輪読とフィールドワークを通して、近代日本の生活と文化の諸相を、戦争・記憶・民衆の視点から考える。	西暦偶数年度開講。 AC23262と同一。 日本の生活と文化演習(AC23102)の単位取得者は履修できない。
AC60382	日本の政治と社会演習I	2	1.5	2・3	春ABC	金2	2D404	伊藤 純郎	日本の政治・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。	西暦偶数年度開講。 AC23272と同一。 日本の政治と社会演習(AC23122)の単位取得者は履修できない。
AC60392	日本の政治と社会演習II	2	1.5	2・3	秋ABC	金2	2D404	伊藤 純郎	日本の政治・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。	西暦偶数年度開講。 AC23282と同一。 日本の政治と社会演習(AC23122)の単位取得者は履修できない。
AC60402	日本の宗教と文化演習I	2	1.5	2・3	春ABC	火3	2B207	山澤 学	日本の宗教・信仰に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。	西暦偶数年度開講。 AC23292と同一。 日本の宗教と文化演習(AC23112)の単位取得者は履修できない。
AC60412	日本の宗教と文化演習II	2	1.5	2・3	秋ABC	火3	2B207	山澤 学	日本の宗教・信仰に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。	西暦偶数年度開講。 AC23302と同一。 日本の宗教と文化演習(AC23112)の単位取得者は履修できない。
AC60422	日本の思想と社会演習I	2	1.5	2・3					日本の思想・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を養いつつ、日本文化とは何かを考える。	西暦奇数年度開講。 AC23312と同一。 日本研究演習I(AC23072)の単位取得者は履修できない。
AC60432	日本の思想と社会演習II	2	1.5	2・3					日本の思想・社会に関する文献・資料を講読し、基礎的知識を前提として、意見を交わしながら、日本文化とは何かを考える。	西暦奇数年度開講。 AC23322と同一。 日本研究演習I(AC23072)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC60443	日本研究実験実習Ⅰ	3	1.5	2・3					歴史的な場および史料保存機関等の見学、聞き取り調査、資料収集等を通じ、地域社会研究の方法を修得する。	西暦奇数年度開講。 AC23323と同一。 日本研究実験実習Ⅰ(AC23133)の単位取得者は履修できない。
AC60453	日本研究実験実習Ⅱ	3	1.5	2・3	秋ABC	水6集中	2B207	山澤 学, 伊藤純郎	歴史的な場および史料保存機関等の見学、聞き取り調査、資料収集等を通じ、地域文化研究の方法を修得する。	西暦偶数年度開講。 AC23333と同一。 日本研究実験実習Ⅱ(AC23143)の単位取得者は履修できない。
AC60461	日本研究Ⅱ	1	1.5	2-4					日本列島における国家の出現や基層文化の形成を中心テーマとし、古墳時代をめぐる諸問題について講義を行う。	西暦奇数年度開講。 AB82211, AC23341と同一。 日本研究Ⅱ(AC23021)の単位取得者は履修できない。
AC60471	日本の思想と社会	1	1.5	2-4	春ABC	火5	共同利用棟A201	滝沢 誠	東アジア世界(主に朝鮮半島)との交流をテーマとし、古墳時代の社会と文化について講義をおこなう。	西暦偶数年度開講。 AB82231, AC23351と同一。 G科目 日本研究特講(AC23061)の単位取得者は履修できない。
AC60481	日本の政治と社会	1	1.5	2-4	春ABC	火2	2D303	山澤 学	日本の政治と社会について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。	西暦偶数年度開講。 日本の政治と社会(AC60331, AC23231)の単位取得者は履修できない。
AC60501	中国文学史Ⅰ	1	1.5	2・3	春ABC	木4	2D303	稀代 麻也子	中国古典詩の流れを辿りながら、形式や語法に関する基礎的な知識を学ぶ。	AC13101と同一。
AC60511	中国文学史Ⅱ	1	1.5	2・3	秋ABC	木4	2D303	稀代 麻也子	代表的な散文作品をとりあげて読み、文体の違いに触れつつ中国古典文学の流れを辿る。	AC13111と同一。
AC60521	中国文学講読Ⅰ	1	1.5	2・3					文言文の基礎的読解力を養成する。代表的な古典作品をとりあげ、どのような参考資料(辞典・歴史地図その他)を、どのように利用すれば的確な読解が可能になるのかという知識を獲得させる。	西暦奇数年度開講。 AC13121と同一。 2018年度開講せず。 中国文学講読Ⅰ(AC13011)の単位取得者は履修できない。
AC60531	中国文学講読Ⅱ	1	1.5	2・3					中国の古典作品を、近代以前の注釈や評論を参考にしながら読み進め、古典解釈の歴史について理解を深める。	西暦奇数年度開講。 AC13131と同一。 2018年度開講せず。 中国文学講読Ⅱ(AC13021)の単位取得者は履修できない。
AC60541	中国文学講読Ⅲ	1	1.5	2・3	春ABC	火5	2D206	稀代 麻也子	古典文学の講読。基礎編。激動の時代を生きた詩人の詩をとりあげ、一回に一首程度の速度でじっくり読み、味わう。	西暦偶数年度開講。 AC13141と同一。 中国文学講読Ⅲ(AC13031)の単位取得者は履修できない。
AC60551	中国文学講読Ⅳ	1	1.5	2・3	秋ABC	火5	2D206	稀代 麻也子	古典文学の講読。応用編。激動の時代を生きた詩人の伝記を読む。伝記から浮かび上がる人物像と、作品を読んで得られる作者像との乖離について考える。	西暦偶数年度開講。 AC13151と同一。 中国文学講読Ⅳ(AC13041)の単位取得者は履修できない。
AC60562	中国文学演習Ⅰ	2	1.5	3・4					古典詩をテキストとした演習。基礎編。毎回担当者を決め、六朝時代の詩人の作品を一首ずつ読んでいく。	西暦奇数年度開講。 AC13152と同一。 2018年度開講せず。 中国文学演習Ⅰ(AC13052)ないし第2専門外国語(中)IB(AC41182)の単位取得者は履修できない。
AC60572	中国文学演習Ⅱ	2	1.5	3・4					古典詩文をテキストとした演習。応用編。毎回担当者を決め、六朝時代の詩について、作者の人生や時代がわかるような関連資料を含め読んでいく。	西暦奇数年度開講。 AC13162と同一。 2018年度開講せず。 中国文学演習Ⅱ(AC13062)の単位取得者は履修できない。
AC60582	中国文学演習Ⅲ	2	1.5	3・4	春ABC	木3	2D405	小松 建男	古典小説をテキストとした演習。基礎編	西暦偶数年度開講。 AC13172と同一。 中国文学演習Ⅲ(AC13072)の単位取得者は履修できない。
AC60592	中国文学演習Ⅳ	2	1.5	3・4	秋ABC	木3	2D405	小松 建男	古典小説をテキストとした演習。応用編	西暦偶数年度開講。 AC13182と同一。 中国文学演習Ⅳ(AC13082)ないし第2専門外国語(中)IB(AC41182)の単位取得者は履修できない。
AC60701	アジアの民族と文化Ⅰ	1	1.5	2・3	春ABC	金4	2C102	丸山 宏	現代中国の民族と宗教を歴史的に検討する	AB72551, AC24301と同一。 アジアの民族と文化A(AC24071)の単位取得者は履修できない。
AC60711	アジアの民族と文化Ⅱ	1	1.5	2・3	秋ABC	金4	2C102	丸山 宏	中国の民族問題、民族史にかかわるテーマを事例に則して検討する。	AB72561, AC24311と同一。 アジアの民族と文化B(AC24081)の単位取得者は履修できない。
AC60721	現代アジア研究Ⅰ	1	1.5	3・4						AC24321と同一。 2018年度開講せず。 現代アジア研究A(AC24121)、第1専門外国語(英語)ⅠIA(AC41551)ないしStudies in Modern Asia A(BE22601)の単位取得者は履修できない。
AC60731	現代アジア研究Ⅱ	1	1.5	3・4						AC24331と同一。 2018年度開講せず。 現代アジア研究B(AC24131)、第1専門外国語(英語)ⅠIB(AC41561)、Studies in Modern Asia B(BE22611)、現代アジア研究C(AC24141)、第1専門外国語(英語)ⅠIC(AC41571)ないしStudies in Modern Asia C(BE22621)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC60742	アジア文化論演習I	2	1.5	2・3					アジアの少数民族であるチベット民族の歴史・宗教・文化と、現代の少数民族問題、難民問題としてチベット民族が直面する問題を考察する。	西暦偶数年度開講。 AC24332と同一。 2018年度開講せず。 アジア文化論演習111A(AC24182)の単位取得者は履修できない。
AC60752	アジア文化論演習II	2	1.5	2・3					チベット語初級1 文字・発音と基礎文法を学ぶ。構文の理解と簡単な会話を習得する。	西暦偶数年度開講。 AC24342と同一。 2018年度開講せず。 アジア文化論演習11B(AC24172)ないし東洋宗教思想史演習11(AB13322)の単位取得者は履修できない。
AC60762	アジア文化論演習III	2	1.5	3・4					チベット語初級2 構文と読解を学ぶ。辞書の使い方を習得し、物語などを実際に読む。	西暦奇数年度開講。 AC24352と同一。 アジア文化論演習111B(AC24192)の単位取得者は履修できない。チベット語初級1の既習者あるいはチベット語の文字と発音の習得者に限る。
AC60772	アジア文化論演習IV	2	1.5	2・3					アジアにおける仏教を人の生き方として考察する。ブッダの人としての生き方、修行僧の生活、現代日本で修行する人の生き方を探り、仏教において何を学び、日常をどう生きることを教えるのか、考える。	西暦奇数年度開講。 AC24362と同一。 アジア文化論演習11A(AC24162)ないし東洋宗教思想史演習11(AB13322)の単位取得者は履修できない。
AC60782	アジアの政治と社会演習I	2	1.5	2・3					中国、台湾、華僑に関わる政治史、社会文化史のテキストを講読する。	西暦奇数年度開講。 AB72272、AC24372と同一。 アジアの政治と社会演習1A(AC24202)ないし中国史特講11(AB22121)の単位取得者は履修できない。
AC60792	アジアの政治と社会演習II	2	1.5	2・3					アジアの政治、社会文化に関して受講者の関心に基づき、レポーターを決め報告を行ってもらい、それを全体で議論する。	西暦奇数年度開講。 AB72282、AC24382と同一。 アジアの政治と社会演習1B(AC24212)ないし中国史特講11(AB22121)の単位取得者は履修できない。
AC60802	アジアの政治と社会演習III	2	1.5	2・3	春ABC	火5	2B206	山本 真	中国、台湾近現代史に関わる諸問題についてテキスト購読を通じて検討する。テキストはアジアの政治と社会演習Iとは異なるものなので、継続履修に差し障りはない。	西暦偶数年度開講。 AB72312、AC24392と同一。 アジアの政治と社会演習11A(AC24222)ないし中国史文献学V(AB22252)の単位取得者は履修できない。
AC60812	アジアの政治と社会演習IV	2	1.5	2・3	秋ABC	火5	2B206	山本 真	アジアの政治、社会文化に関わる諸問題について、受講者がテーマを選び報告する。またこの報告に基づき討論を行う。討論のテーマはアジアの政治と社会演習IIとは異なる。	西暦偶数年度開講。 AB72322、AC24402と同一。 アジアの政治と社会演習11B(AC24232)ないし中国史文献学V(AB22252)の単位取得者は履修できない。
AC60822	アジアの民族と文化演習I	2	1.5	2・3					中国の宗教史に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	西暦奇数年度開講。 AB73312、AC24412と同一。 アジアの民族と文化演習1A(AC24242)ないし中国史文献学IV(AB22041)の単位取得者は履修できない。
AC60832	アジアの民族と文化演習II	2	1.5	2・3					中国の宗教文化に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	西暦奇数年度開講。 AB73322、AC24422と同一。 アジアの民族と文化演習1B(AC24252)ないし中国史文献学IV(AB22041)の単位取得者は履修できない。
AC60842	アジアの民族と文化演習III	2	1.5	2・3	春ABC	金5	2D306	丸山 宏	中国の民族史に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	西暦偶数年度開講。 AB73272、AC24432と同一。 アジアの民族と文化演習11A(AC24262)ないしアジア史文献学IV(AB22842)の単位取得者は履修できない。
AC60852	アジアの民族と文化演習IV	2	1.5	2・3	秋ABC	金5	2D306	丸山 宏	中国の民族文化に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	西暦偶数年度開講。 AB73282、AC24442と同一。 アジアの民族と文化演習11B(AC24272)ないしアジア史文献学IV(AB22842)の単位取得者は履修できない。
AC60901	日本・アジア領域特論I	1	1.5	2 - 4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、日本・アジア領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC60911	日本・アジア領域特論II	1	1.5	2-4	秋ABC	集中			内外における様々な研究成果の紹介を通して、日本・アジア領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。

専門科目(英米・ヨーロッパ領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC61011	英語圏文学・文化講読II	1	1.5	2・3					〈初期近代戯曲研究〉16世紀から17世紀に興隆した演劇文化を考察する。	西暦奇数年度開講。 AC14211と同一。 イギリス文学講読III(AC14061)ないしアメリカ文学講読III(AC15061)の単位取得者は履修できない。
AC61021	英語圏文学・文化講読III	1	1.5	2・3					アメリカの短編小説を素材として、読み解釈の多層性について学ぶ。	西暦偶数年度開講。 AC15201と同一。 2018年度開講せず。
AC61031	英語圏文学・文化講読IV	1	1.5	2・3					15世紀の印刷技術以来、知的生産の変化とその文化的社会的影響について、イギリスのケースを考察する。	西暦偶数年度開講。 AC14221と同一。 2018年度開講せず。
AC61042	英語圏文学・文化演習I	2	1.5	3・4					〈シェイクスピア演習〉シェイクスピア劇の読解の基本的スキルを習得させる。	AC14222, AC15202と同一。 2018年度開講せず。 イギリス文学演習III(AC14062)ないしアメリカ文学演習III(AC15082)の単位取得者は履修できない。
AC61062	英語圏文学・文化演習III	2	1.5	3・4					19世紀イギリス小説を読む。	西暦奇数年度開講。 AC14242と同一。 イギリス文学演習II(AC14052)ないしアメリカ文学演習II(AC15042)の単位取得者は履修できない。
AC61072	英語圏文学・文化演習IV	2	1.5	3・4					講読IVに関連した文献もしくは文学作品を取り上げる。	西暦偶数年度開講。 AC14252と同一。 2018年度開講せず。 イギリス文学演習I(AC14042)の単位取得者は履修できない。
AC61082	英語圏文学・文化演習V	2	1.5	3・4					This course draws from celebrated Canadian authors, playwrights, and filmmakers - such as Margaret Atwood, Robert LePage and Atom Egoyan - to introduce students to popular Canadian cultural productions.	西暦偶数年度開講。 AC14262, AC15212と同一。 英語で授業。 2018年度開講せず。 アメリカ文学演習IV(AC15092)ないしイギリス文学演習IV(AC14092)の単位取得者は履修できない。
AC61092	英語圏文学・文化演習VI	2	1.5	3・4					アメリカ南北戦争前散文を〈知識史〉と〈知識の枠組み〉を考察しながら読む。	AC15222と同一。 2018年度開講せず。 アメリカ文学演習III(AC15082)ないしイギリス文学演習III(AC14062)の単位取得者は履修できない。
AC61102	英語圏文学・文化演習VII	2	1.5	3・4					アフリカ系・アメリカ文学論 ハーレム・ルネッサンスの代表的なアフリカ系アメリカ作家の作品を読む。	AC15232と同一。 2018年度開講せず。
AC61112	英語圏文学・文化演習VIII	2	1.5	3・4					ジャンル理論に基づく、映画分析の基礎を学ぶ。フランク・キャブラ監督による、1930年代のポピュリスト・コメディ(『スミス都に行く』『オペラハット』『或る夜の出来事』)を中心として取り上げ、そこでの民衆表象に注目しつつ、イデオロギー分析を試みる。	AC15242と同一。 2018年度開講せず。
AC61121	英語圏文学・文化研究I	1	1.5	3・4					『オズの魔法使い』を素材として、20世紀転換期アメリカにおける児童文学・文化について考察する。	AC14271と同一。 2018年度開講せず。
AC61141	英語圏文学・文化研究III	1	1.5	3・4	夏季休業中	集中		山口 善成	「重さ」と「軽さ」の概念に焦点をあて、主として英米の文献を用いて、西洋文化を分析する。	AC15251と同一。
AC61151	アメリカ文化特講I	1	1.5	2・3					フェミニズム論 英語圏のフェミニズム理論の基本文献を精読する。	西暦奇数年度開講。 AC15261, AC32701と同一。 比較文化論演習IA(AC32202)の単位取得者は履修できない。
AC61161	アメリカ文化特講II	1	1.5	2・3					セクシュアリティ論 女性文学/文化におけるロマンティックな友情とレズビアニズムの潮流を探る。	西暦偶数年度開講。 AC15271, AC32711と同一。 2018年度開講せず。 比較文化論演習IB(AC32212)の単位取得者は履修できない。
AC61171	アメリカ文化特講III	1	1.5	2・3					〈冷戦期アメリカの文学と文化〉核戦争の恐怖や共産主義による洗脳の不安に駆り立てられた1950年代のアメリカ合衆国は、同時にロックンロールとマクドナルドとディズニールランドを生み出した。今日のグローバル文化に大きな影響を残した1950年代のアメリカ文化を、カルチュラル・スタディーズの手法を通して分析する。	西暦奇数年度開講。 AC15281, AC42101と同一。 学際研究VII(AC42071)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC61181	アメリカ文化特講IV	1	1.5	2・3					チャールズ・チャップリンとその時代 この講義では、大衆文化、民衆文化、国民文化、プロパガンダ、文化産業を論じる際の理論と方法を学びます。 「大衆とは誰か?」という答えのない問いから出発して、この講義ではチャップリンの映画を基軸としつつ、1930年代のギャング映画・ミュージカル映画などを取り上げ、大衆/民衆の表象をめぐる葛藤の歴史を辿ります。そこで浮かび上がる諸問題と、オルテガ、アドルノ、ベンヤミン、グラムシ、クラカウアー、ホールらの理論との接点を解説します。	西暦偶数年度開講。 AC15291, AC42111と同一。 2018年度開講せず。 学際研究II(AC42021)の単位取得者は履修できない。
AC61191	イギリス文化特講I	1	1.5	2・3					中世から近代(宗教改革期)までの大学史とその知的芸術的生産活動について論じる。	AC14291, AC25501と同一。 2018年度開講せず。 ヨーロッパ文化論IA(AC25011)ないしヨーロッパ文化論IB(AC25031)の単位取得者は履修できない。
AC61201	イギリス文化特講II	1	1.5	2・3	春ABC	火1	2D307	中田 元子	<19世紀イギリス文化> 19世紀イギリス社会における女性の教育、労働などについての議論を考察する。	AC14301, AC25511と同一。
AC61211	カナダ文化特講I	1	1.5	2・3					This course introduces the role of Arts and Culture in the construction of national identity. Students will be introduced to Canadian film, theatre and music from across the country, and different cultural and regional themes will be identified and discussed. The class will consider what constitutes 'Canadian' Arts and Culture, and students will reflect on the role played by the Arts in their respective countries and cultures.	AC14311, AC15301, AC26201と同一。 英語で授業。 2018年度開講せず。 アメリカの文化と芸術演習(AC26192)の単位取得者は履修できない。
AC61221	ジェンダー研究特講	1	1.5	3・4					This seminar aims to raise students' awareness of the changing representations of gender roles in the media and to engage students in a discussion on the power of the media in our lives and the way it influences our views on gender, identity construction, aging, sexuality, and family configurations.	AC14321, AC15311, AC42121, BE22741と同一。 英語で授業。 2018年度開講せず。 学際研究III(AC42031)、マス・コミュニケーション論演習II(AC33072)ないしMedia and Gender(BE22631)の単位取得者は履修できない。
AC61231	カナダ文化特講II	1	1.5	2・3					This course provides a multidisciplinary introduction to Canada, its history and culture.	英語で授業。 2018年度開講せず。
AC61302	ドイツ語圏文学・文化演習I	2	1.5	2・3	春ABC	木2	2D405	ヘーゼルハウス、ヘラト	ドイツ語圏文学・文化に関するテキストを読み、ドイツ語圏文学・文化についての基礎的な知識を習得することを目標とする。 受講生には活発な議論を期待する。テーマによって、ドイツ語と日本語またはドイツ語と英語で行う。	西暦偶数年度開講。 AC16302と同一。 ドイツ文学特講II(AC16101)の単位取得者は履修できない。
AC61312	ドイツ語圏文学・文化演習II	2	1.5	2・3	秋ABC	木2	2D405	ヘーゼルハウス、ヘラト	ドイツ語圏文学・文化に関するテキストを読み、ドイツ語圏文学・文化についての深い知識を習得することを目標とする。 受講生には活発な議論を期待する。テーマによって、ドイツ語と日本語またはドイツ語と英語で行う。	西暦偶数年度開講。 AC16312と同一。 ドイツ文学特講II(AC16101)の単位取得者は履修できない。
AC61322	ドイツ語圏文学・文化演習III	2	1.5	3・4					ドイツ語圏文学・文化の代表的な作品を取り上げて、文学研究や文化研究の方法について考察する。 (1)	西暦奇数年度開講。 AC16322と同一。 ドイツ文学講義II(AC16031)の単位取得者は履修できない。
AC61332	ドイツ語圏文学・文化演習IV	2	1.5	3・4					ドイツ語圏文学・文化の代表的な作品を取り上げて、文学研究や文化研究の方法について考察する。 (2)	西暦奇数年度開講。 AC16332と同一。 ドイツ文学講義II(AC16031)の単位取得者は履修できない。
AC61342	ドイツ語圏文学・文化演習V	2	1.5	3・4	春ABC	火5	2D404	武井 隆道	ドイツ語圏文学・文化の中から特定のテーマを選び、現在に至るドイツ文化の諸相を考究する。今年度は特に18世紀の身体表現について扱う。	西暦偶数年度開講。 AC16342と同一。 ドイツ文学演習III(AC16062)ないし第2専門外国語(独)IA(AC41132)の単位取得者は履修できない。
AC61352	ドイツ語圏文学・文化演習VI	2	1.5	3・4	秋ABC	火5	2D404	武井 隆道	ドイツ語圏(ドイツ、オーストリア、スイス)の文化について、さまざまな観点から考察する。 文学、芸術(音楽、美術、舞踊、建築等)、歴史等の領域からの諸テーマを、王権、都市、身体の視点から検討する。	西暦偶数年度開講。 AC16352と同一。 ドイツ文学演習III(AC16062)ないし第2専門外国語(独)IA(AC41132)の単位取得者は履修できない。
AC61361	ドイツ語圏文学・文化論I	1	1.5	2・3					必要に応じて1年次に学んだドイツ語文法の基礎を復習しながら、簡単なドイツ語のテキストを読み進め、基本的なドイツ語力の向上を図る。第1回の授業で参加者の希望も聞き最終的にテキストを決定する。	西暦奇数年度開講。 AC16361と同一。 ドイツ文学演習I(AC16022)の単位取得者は履修できない。
AC61371	ドイツ語圏文学・文化論II	1	1.5	2・3					ドイツ文学だけでなくドイツ語圏の文化や社会についてのなるべく多様なドイツ語の文章に接して、ドイツ語力を伸ばしながら、問題意識を深める。	西暦奇数年度開講。 AC16371と同一。 ドイツ文学演習I(AC16022)の単位取得者は履修できない。
AC61381	ドイツ語圏文学・文化論III	1	1.5	2・3	春ABC	火6	2D407	相澤 啓一	必要に応じて1年次に学んだドイツ語文法の基礎を復習しながら、簡単なドイツ語のテキストを読み進め、基本的なドイツ語力の向上を図る。第1回の授業で参加者の希望も聞き最終的にテキストを決定する。	西暦偶数年度開講。 AC16381と同一。 ドイツ文学講義IV(AC16071)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC61391	ドイツ語圏文学・文化論IV	1	1.5	2・3	秋ABC	火6	2D407	相澤 啓一	ドイツ文学だけでなくドイツ語圏の文化や社会についてのなるべく多様なドイツ語の文章に接して、ドイツ語力を伸ばしながら、問題意識を深める。折にふれて参加者の希望をきき、可能な範囲で対応する。	西暦偶数年度開講。 AC16391と同一。 ドイツ文学講読IV(AC16071)の単位取得者は履修できない。
AC61401	ドイツ語圏文学・文化論V	1	1.5	3・4	春ABC	金4	2C409	ヘーゼルハウス、ヘラト	ドイツ語圏の作家や思想家について学ぶ。テーマによって、授業はドイツ語と日本語またはドイツ語と英語で行う。	AC16401と同一。 ドイツ文学講読I(AC16091)の単位取得者は履修できない。
AC61411	ドイツ語圏文学・文化論VI	1	1.5	3・4	秋ABC	金4	2D407	ヘーゼルハウス、ヘラト	ドイツ語圏の作家や思想家について広く哲学的・美学的の観点を交えて学びます。授業はドイツ語と日本語で行う。	AC16411と同一。 ドイツ文学講読I(AC16091)の単位取得者は履修できない。
AC61422	ドイツ語翻訳演習I	2	1.5	2・3					これまでに学んだドイツ語の文法力や語彙力を駆使し、高めつつ、翻訳技術を身につける。	西暦奇数年度開講。 AB97412、AC16412と同一。 独作文会話演習I(AC16112)の単位取得者は履修できない。
AC61432	ドイツ語翻訳演習II	2	1.5	2・3					ドイツ語のさまざまな種類のテキストを読み、翻訳する練習を行う。解釈とともに修辭、文体に応じた日本語文の作り方を検討する。	西暦奇数年度開講。 AB97422、AC16422と同一。 独作文会話演習I(AC16112)の単位取得者は履修できない。
AC61442	ドイツ語翻訳演習III	2	1.5	3・4	春ABC	水2	2D407	相澤 啓一	実際に多くの日独・独日の翻訳をやってもらいつつ、ドイツ語能力を高め、翻訳技術を身につける。	西暦偶数年度開講。 AB97432、AC16432と同一。 独作文会話演習II(AC16122)の単位取得者は履修できない。
AC61452	ドイツ語翻訳演習IV	2	1.5	3・4	秋ABC	水2	2D407	武井 隆道	ドイツ語能力を高め、翻訳技術を身につける。(特に、文体およびレトリックに着目する。)(4)	西暦偶数年度開講。 AB97442、AC16442と同一。 独作文会話演習II(AC16122)の単位取得者は履修できない。
AC61501	フランス語圏文学・文化講読I	1	1.5	2-4					フランス語圏文学に関するテキストを読んで考察する。	西暦奇数年度開講。 AC17301と同一。 2018年度開講せず。 フランス文学講読IA(AC17011)の単位取得者は履修できない。
AC61511	フランス語圏文学・文化講読II	1	1.5	2-4					フランス語圏文学に関するテキストを精読し、考察する。	西暦奇数年度開講。 AC17311と同一。 2018年度開講せず。 フランス文学講読IB(AC17021)の単位取得者は履修できない。
AC61521	フランス語圏文学・文化講読III	1	1.5	2-4	春ABC	月5	2D405	増尾 弘美	フランス語圏文学に関するテキストを読んで考察する。	西暦偶数年度開講。 AC17321と同一。 フランス文学講読IIA(AC17051)の単位取得者は履修できない。
AC61531	フランス語圏文学・文化講読IV	1	1.5	2-4	秋ABC	月5	2D405	増尾 弘美	フランス語圏文学に関するテキストを精読し、考察する。	西暦偶数年度開講。 AC17331と同一。 フランス文学講読IIB(AC17061)の単位取得者は履修できない。
AC61562	フランス語圏文学・文化演習III	2	1.5	2-4					フランス語圏文化からあるテーマを選び、演習形式で授業を行う。	AB75252、AC17352と同一。 2018年度開講せず。 フランス文学演習IIA(AC17072)の単位取得者は履修できない。
AC61572	フランス語圏文学・文化演習IV	2	1.5	2-4					フランス語圏文化からあるテーマを選び、考察を深めながら演習形式で授業を行う。	AB75262、AC17362と同一。 2018年度開講せず。 フランス文学演習IIB(AC17082)の単位取得者は履修できない。
AC61582	フランス語圏文学・文化演習I	2	1.5	2-4	春ABC	水2	1B309	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。	AB91552、AB96552と同一。
AC61592	フランス語圏文学・文化演習II	2	1.5	2-4	秋ABC	水2	1B309	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法について詳細に解説する。	AB91562、AB96562と同一。
AC61601	欧米文化論I	1	1.5	2・3	春ABC	木4	2B507	宮崎 和夫	「太陽の沈まぬ国」であった頃のスペイン(カトリック帝国)支配下の諸地域と他地域との交流と衝突の歴史を通じて、欧米が世界と接続され始めた時代を考察する。	AB75611、AC25521と同一。 ヨーロッパの思想と文化IV(AC25301)ないしヨーロッパ史特講II(AB23521)の単位取得者は履修できない。
AC61611	欧米文化論II	1	1.5	2・3	秋ABC	木4	2B208	宮崎 和夫	「情熱の国」スペインのロマンス語圏の中でも特異なイメージが、19世紀以降に形成された過程を、他の欧米諸国とりわけフランスとの関係のなかで論じる。	AB75621、AC25531と同一。 ヨーロッパの思想と文化IV(AC25301)ないしヨーロッパ史特講II(AB23521)の単位取得者は履修できない。
AC61621	欧米文化論III	1	1.5	2・3	春ABC	火4	2D407	加藤 百合	ロシア現代文化(ロシア語中級)	AB98211、AC25541と同一。
AC61631	欧米文化論IV	1	1.5	2・3	秋ABC	火4	2D407	加藤 百合	ロシア近代文化(ロシア語中級)	AB98221、AC25551と同一。
AC61641	欧米文化論V	1	1.5	2・3	春ABC	火2	2B208	小野塚 和人	近現代イギリス史(北米を含む)の講義	AB75631、AC26211と同一。
AC61651	欧米文化論VI	1	1.5	2・3	秋ABC	火2	2B208	小野塚 和人	近現代イギリス帝国史(主にカナダ・オーストラリア)の講義	AB75641、AC26221と同一。
AC61661	欧米文化論VII	1	1.5	2・3	春ABC	木2	2C410	佐藤 千登勢	植民地時代から19世紀前半までのアメリカ史を人種・民族に焦点を当てながら講義する。	AB75651、AC26231と同一。 アメリカ文化論II(AC26021)の単位取得者は履修できない。
AC61671	欧米文化論VIII	1	1.5	2・3	秋ABC	木2	2C410	佐藤 千登勢	19世紀後半から20世紀までのアメリカ史を人種・民族に焦点を当てながら講義する。	AB75661、AC26241と同一。 アメリカ文化論II(AC26021)の単位取得者は履修できない。
AC61681	欧米文化論IX	1	1.5	2・3	春ABC	月5	2C102	秋山 学	ヨーロッパ文化理解の基礎となる古典ギリシア文学史について、文献に基づきながら解説する。古典古代期解説を兼ねる。	AB75671、AC25561と同一。 ヨーロッパの民族と歴史IV(AC25181)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC61691	欧米文化論X	1	1.5	2・3	秋ABC	月5	2B208	秋山 学	ヨーロッパ文化理解の基礎となる古典ラテン文学史について、文献に基づきながら解説する。	AB75681, AC25571と同一。 ヨーロッパの民族と歴史IV (AC25181)の単位取得者は履修できない。
AC61702	欧米文化論演習I	2	1.5	3・4	春ABC	月2	2D407	宮崎 和夫	「太陽の沈まぬ国」であった頃のスペイン(カトリック帝国)支配下の諸地域や、他地域との関係の歴史を論じた英語またはスペイン語文献を講読する。	AB75332, AC25582と同一。 ヨーロッパの民族と歴史演習I (AC25172)ないしヨーロッパ史文献学I (AB23411)の単位取得者は履修できない。
AC61712	欧米文化論演習II	2	1.5	3・4	秋ABC	月2	2D407	宮崎 和夫	「情熱の国」スペインの、ロマンス語圏の中でも特異なイメージの形成に関連する、英語またはスペイン語で書かれた史料や文献を講読する。	AB75342, AC25592と同一。 ヨーロッパの民族と歴史演習I (AC25172)ないしヨーロッパ史文献学I (AB23411)の単位取得者は履修できない。
AC61722	欧米文化論演習III	2	1.5	3・4	春ABC	火3	2D403	加藤 百合	ロシア文学講読	AB98532, AC11352と同一。
AC61732	欧米文化論演習IV	2	1.5	3・4	秋ABC	火3	2D403	加藤 百合	ロシア文学史講読	AB98542, AC11362と同一。
AC61742	欧米文化論演習V	2	1.5	3・4					近現代イギリス史(北米を含む)の英語文献講読	AB75352, AC26242と同一。 2018年度開講せず。
AC61752	欧米文化論演習VI	2	1.5	3・4					近現代イギリス帝国史(主にカナダ・オーストラリア)の英語文献講読	AB75362, AC26252と同一。 2018年度開講せず。
AC61762	欧米文化論演習VII	2	1.5	3・4	春ABC	木3	2D305	佐藤 千登勢	「アメリカとイスラム」というテーマで、アメリカ合衆国におけるムスリムの歴史と現状について考察する。	AB75372, AC26262と同一。 アメリカの民族と歴史演習(AC26092)ないしアメリカ史文献学I (AB23711)の単位取得者は履修できない。
AC61772	欧米文化論演習VIII	2	1.5	3・4	秋ABC	木3	2D305	佐藤 千登勢	アメリカ合衆国が、これまでどのように難民を受け入れてきたのかを歴史的に検討し、現代の難民問題について理解を深める。	AB75382, AC26272と同一。 アメリカの民族と歴史演習(AC26092)ないしアメリカ史文献学I (AB23711)の単位取得者は履修できない。
AC61782	欧米文化論演習IX	2	1.5	3・4	春ABC	木5	2D407	秋山 学	イタリア語で記された旧約聖書ヘブライ語文法入門書を読む。ラテン語初等文法の既習者であることが望ましい。期待できる成果は、1イタリア語文法がマスターできる。2ヘブライ語文法がマスターできる。3旧約聖書入門、小学館『伊和辞典』を一緒に引きながら学習する。辞書は共通にしたいので、他の辞書ではなく小学館の中辞典を揃えられたい。	AB75412, AC25602と同一。
AC61792	欧米文化論演習X	2	1.5	3・4	秋ABC	木5	2D407	秋山 学	イタリア語で記された旧約聖書ヘブライ語文法入門書講読の続き。イタリア文学史・文化史、ロマンス語比較言語誌にも視野を広げる。小学館『伊和辞典』を一緒に引きながら学習する。辞書は共通にしたいので、他の辞書ではなく小学館の中辞典を揃えられたい。	AB75422, AC25612と同一。
AC61901	英米・ヨーロッパ領域特論I	1	1.5	2-4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、英米・ヨーロッパ領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。
AC61911	英米・ヨーロッパ領域特論II	1	1.5	2-4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、英米・ヨーロッパ領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。

専門科目(フィールド文化領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC62001	文化人類学研究I	1	1.5	2-4					古典を含む民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	西暦奇数年度開講。 AB85151, AC21201と同一。 文化人類学特論II (AB32621)の単位取得者は履修できない。
AC62011	文化人類学研究II	1	1.5	2-4	春ABC	火2	2B508	木村 周平	現代社会における民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	西暦偶数年度開講。 AB85161, AC21211と同一。
AC62021	民俗学研究I	1	1.5	2-4					民俗学が研究の対象として来たテーマについて掘り下げて考える。	西暦奇数年度開講。 AB84131, AC21221と同一。
AC62031	民俗学研究II	1	1.5	2-4	春ABC	金2	2B309	徳丸 亜木	民俗学の主要な理論と、今日的課題について掘り下げて考える。	西暦偶数年度開講。 AB84141, AC21231と同一。 民俗学研究II (AC21151)ないし民俗学研究法(AB32111)の単位取得者は履修できない。
AC62042	文化人類学研究演習I	2	1.5	2-4					現代における人類学の動向を民族誌的著作の読解を通して習得する。	西暦奇数年度開講。 AB85452, AC21232と同一。
AC62052	文化人類学研究演習II	2	1.5	2-4	秋ABC	火2	2D206	木村 周平	現代における人類学の理論的方向性を、古典と現代的な著作の読解を通して学ぶ。	西暦偶数年度開講。 AB85462, AC21242と同一。
AC62062	文化人類学研究演習III	2	1.5	2-4					中東・中央アジアに関する民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	西暦奇数年度開講。 AC21252と同一。
AC62072	文化人類学研究演習IV	2	1.5	2-4	秋ABC	月5	8A107	塩谷 哲史	人類学における中東・中央アジア研究の理論的方向性を近年刊行された論文の読解を通して学ぶ。	西暦偶数年度開講。 AC21262と同一。
AC62082	民俗学研究演習I	2	1.5	2-4					民俗学の主要な研究テーマについて文献を講読する事を通して考える。	西暦奇数年度開講。 AB84432, AC21272と同一。
AC62092	民俗学研究演習II	2	1.5	2-4	秋ABC	金2	2D305	徳丸 亜木	民俗学の研究動向について文献を講読する事を通して考える。	西暦偶数年度開講。 AB84442, AC21282と同一。
AC62102	民俗学研究演習III	2	1.5	2-3	春ABC	木2	共同利用棟A202	武井 基晃	民俗学の最新の論文を検討する。特に論文内の問い・目的とそれらの答え・成果を明確に意識して読み、また研究史の整理のしかたを学ぶ。	AB84412, AC21292と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC62112	民俗学研究演習IV	2	1.5	3・4	春ABC	火3	共同利用棟A202	中野 泰	民俗学における比較の意義を、外国語文献も含めて輪読し、検討する。	AB84452, AC21302と同一。
AC62121	中東・中央アジア文化研究I	1	1.5	2-4					中東・中央アジアの文化/歴史を講義する。	西暦奇数年度開講。 AB73581, AC21311と同一。
AC62131	中東・中央アジア文化研究 II	1	1.5	2-4	春ABC	月5	8A107	塩谷 哲史	中東・中央アジア現代社会の諸問題を講義する。	西暦偶数年度開講。 AB73571, AC21321と同一。
AC62143	文化人類学実習	3	1.5	2・3	春C 春ABC	集中 木6	2D306	木村 周平, 徳丸 亜木, 塩谷 哲史	学生各人の問題関心を探り、そのに基づいてフィールドワークを実践し、成果をレポートとしてまとめる。	AC21323と同一。
AC62153	民俗学実習	3	1.5	2・3	秋C 秋ABC	集中 木6	2D306	徳丸 亜木, 木村 周平, 塩谷 哲史	特定地域でフィールドワークを実践し、成果をレポートとしてまとめる事により、民俗学的なフィールドワークの手法を習得する。	AC21333と同一。
AC62201	比較文化地理学I	1	1.5	2・3						西暦奇数年度開講。 AC22501と同一。 比較文化地理学B(AC22081)の単位取得者は履修できない。
AC62211	比較文化地理学II	1	1.5	2・3	春ABC	木2	2D205	松井 圭介	「場所の政治学」に関する文化地理学の近年の研究動向について講義する。	西暦偶数年度開講。 AC22511と同一。 比較文化地理学C(AC22091)の単位取得者は履修できない。
AC62221	地域地理学I	1	1.0	2・3	春AB	木6	2B508	松井 圭介	日本の自然と文化について解説する。	西暦偶数年度開講。 AC22521, EE21711と同一。 地域地理学IIA(AC22131)、地域地理学IIB(AC22141)、アジアの地理と風土A(AC24091)、アジアの地理と風土B(AC24101)ないし世界地誌I(EE21711)の単位取得者は履修できない。
AC62231	地域地理学II	1	1.0	2・3					ヨーロッパの自然と文化について解説する。	西暦奇数年度開講。 AC22531, EE21721と同一。 G科目
AC62241	自然環境論	1	1.5	2・3	春ABC	金1	1H101	浅沼 順, 辻村 真貴, 恩田 裕一, 日下 博幸, 田中 博, 上野 健一, 植田 宏昭, 杉田 倫明, 山中 勤, 松下 文経	地球環境学の基礎を体系的に学ぶ。本講義では、はじめに、地球環境システム全体の概要説明を行う。その後、各論として大気・海洋システム、水循環システムの講義を行う。教科書は「地球環境学」(古今書院)。	「地球環境学I」、「地球環境学II」、「自然環境論」、「同A」修得済みの者は履修できない。 AC22541, EE11131と同一。 G科目
AC62253	文化地理学実験実習I	3	1.5	3	春AB	水3-5	2D407	森本 健弘	文化地理学的な地域研究のための基礎的技法の習得を目的とする。Iでは、地形図の利用方法、空中写真の判読、都市および農村における景観観察・調査の技法などについて実習を行う。授業は地理実習室(2A405)、全学計算機システムのサテライトなどを使って行う。	文化地理学実験実習II(AC62263, AC22553)を併せて履修することが望ましい。 AC22543と同一。 文化地理学実験実習(AC22223)の単位取得者は履修できない。
AC62263	文化地理学実験実習II	3	1.5	3	秋AB	水3-5	2D407	森本 健弘	文化地理学的な地域研究のための基礎的技法の習得を目的とする。IIでは、統計処理と地図作成、地理的情報解析(GIS)の技法などについて実習を行う。授業は地理実習室(2A405)、全学計算機システムのサテライト教室などを使って行う。	文化地理学実験実習I(AC62253, AC22543)を履修済みであることが望ましい。 AC22553と同一。 文化地理学実験実習(AC22223)の単位取得者は履修できない。
AC62273	文化地理学野外実習I	3	1.5	2・3	春ABC	集中		松井 圭介, 森本 健弘	国内外における巡検を通して、文化地理学的事象の観察方法を身に付けることを通して、地域の生活・文化、風土などに関する研究方法を修得する。	西暦偶数年度開講。 AC22563と同一。 文化地理学野外演習I(AC22232)の単位取得者は履修できない。事前オリエンテーションにも必ず出席すること。オリエンテーションの日時は後日掲示。
AC62283	文化地理学野外実習II	3	1.5	2・3					日本国内の特定地域におけるフィールドワークを通して、地域データの収集方法やその解析方法、論文の書き方などを修得する。	西暦奇数年度開講。 AC22573と同一。 文化地理学野外演習II(AC22242)の単位取得者は履修できない。
AC62292	比較文化地理学演習I	2	1.5	2・3					地理学における観光・まちづくりに関する研究論文(英語・日本語)を講読するとともに、現場(フィールド)において研究成果の実践を行う。	西暦奇数年度開講。 AC22582と同一。 比較文化地理学演習(AC22252)の単位取得者は履修できない。
AC62302	比較文化地理学演習II	2	1.5	2・3					文化地理学に関する研究論文・文献講読を行う。テキストには日本語文献を用いる。	西暦偶数年度開講。 AC22592と同一。 2018年度開講せず。 比較文化地理学演習(AC22252)の単位取得者は履修できない。
AC62311	社会地理学A	1	1.0	3	秋AB	火3	1D204	村山 祐司, 森本 健弘	都市地理学の基本的事項として、都市化、都市システム、都市の内部構造などについて、日本および世界の各地の事例を取り上げながら学習する。	「歴史地理学特講II-B」を修得済みの者は履修できない。 AB76331, AC22311, EE21301と同一。
AC62321	社会地理学B	1	1.0	3	春AB	金3	1D201	村山 祐司	交通地理学は、交通現象を地域に即して解明することを課題とする。方法論上は、各地の交通事情を記述する立場と交通の一般的法則性を追求する立場がある。この講義では後者の視点で、理論・計量的な交通地理学について講義する。	西暦偶数年度開講。 AC22321, EE21311と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC62341	地域研究論A	1	1.0	3	秋AB	火2	1D204	堤 純, 呉羽 正昭	地域構造をとらえる着眼点, 具体的な研究事例について講義する。国内外の様々な地域を対象として, 流通・消費活動, 生産活動, 居住問題等に関するテーマを取りあげる。	「歴史地理学特講IV-B」を修得済みの者は履修できない。1・2年生の履修は認めない。AB76341, AC22411, EE21421と同一。
AC62361	地域研究論C	1	1.0	3	春AB	火2	1D204	堤 純	地域構造をとらえる着眼点, 具体的な研究事例について講義する。とくに, 経済的な条件が自然条件や社会・文化的な要因と連動して地域を定容させるプロセスをテーマとしてとりあげる。	H23・24年度「人文環境地域論」に相当。平成22年度「農村地域論」に相当。西暦偶数年度開講。AC22431, EE21401と同一。
AC62372	文化地理学研究演習I	2	1.5	3	春ABC	金2	2B207	松井 圭介, 森本 健弘	国内外の研究論文の講読, 研究事例の理解によって, 文化地理学的な研究の手法と考え方, 実際の調査方法などを修得する。3年次生を対象とし, 関心テーマについての日本語論文の紹介を行う。	AC22652と同一。
AC62382	文化地理学研究演習II	2	1.5	3	秋ABC	金2	2B207	松井 圭介, 森本 健弘	国内外の研究論文の講読, 研究事例の理解によって, 文化地理学的な研究の手法と考え方, 実際の調査方法などを修得する。3年次生を対象とし, 自分の関心テーマについての英語論文の紹介および研究構想の発表を行う。	AC22662と同一。
AC62392	文化地理学研究演習III	2	1.5	4	春ABC	金2	2D206	森本 健弘, 松井 圭介	国内外の研究論文の講読, 研究事例の理解によって, 文化地理学的な研究の手法と考え方, 実際の調査方法などを修得する。4年次生を対象とし, 研究の計画・準備・調査実施にかかわる発表と討論を行う。	AC22672と同一。
AC62402	文化地理学研究演習IV	2	1.5	4	秋ABC	金2	2D206	森本 健弘, 松井 圭介	国内外の研究論文の講読, 研究事例の理解によって, 文化地理学的な研究の手法と考え方, 実際の調査方法などを修得する。4年次生を対象とし, 研究結果の分析, 論文の執筆・まとめに関する発表と討論を行う。	AC22682と同一。
AC62501	フィールド文化領域特論I	1	1.5	2-4					内外における様々な研究成果の紹介を通して, フィールド文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については, シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。2018年度開講せず。
AC62511	フィールド文化領域特論II	1	1.5	2-4					内外における様々な研究成果の紹介を通して, フィールド文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については, シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。2018年度開講せず。

専門科目(表現文化領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC63001	テキスト文化学研究I	1	1.5	2・3	春ABC	木4	2B208	清水 知子	文学と映像に関するクロスジャンル研究。ディズニーを中心に, 文学, 政治, 科学がどのように遭遇し, 映像化されているのか, その制作のプロセス, 映像の可能性と問題点について考察する。	AC11301と同一。
AC63011	テキスト文化学研究II	1	1.5	2・3	春ABC	月3	2B412	青柳 悦子	文学理論の観点を生かした越境文学研究	西暦偶数年度開講。AC11311と同一。総合文学研究II(AC11071)の単位取得者は履修できない。
AC63021	テキスト文化学研究III	1	1.5	3・4					英語圏の古典的な小説(『ロビンソン・クルーソー』, 『ジェイン・エア』, 『嵐が丘』, 『闇の奥』など)やその派生作品について考察する。日本語訳を主に使用し, 原典も適宜参照する。	AC11321と同一。2018年度開講せず。
AC63031	テキスト文化学研究IV	1	1.5	3・4	秋ABC	火3	2D405	齋藤 一	英語圏の古典的な小説(『ロビンソン・クルーソー』, 『ジェイン・エア』, 『嵐が丘』, 『闇の奥』など)やその派生作品について考察する。日本語訳を主に使用し, 原典も適宜参照する。	AC11331と同一。
AC63041	比較文学研究	1	1.5	2・3					比較文学の手法の概説を行い, 比較文学研究が文学・文化・社会の「読み」にどのような視野をもたらすかについて考察する。	AC11341と同一。2018年度開講せず。
AC63051	文化理論研究	1	1.5	2・3					2018年度は非開講	AC11351と同一。2018年度開講せず。
AC63062	テキスト文化学演習I	2	1.5	2・3	春ABC	火4	2B207	吉原 ゆかり	学生が自分で選択したテキスト(文学, 映画, 漫画などを含む)について, 大学生にふさわしい学術論文を作成するための, アカデミック・ライティング・スキル中級編。	AC11372と同一。
AC63072	テキスト文化学演習II	2	1.5	2・3	秋ABC	火4	2B207	吉原 ゆかり	英語もしくは日本語を用いながら, 多言語・多文化地域の文学・文化・ポピュラー・カルチャーを学ぶ	AC11382と同一。
AC63082	テキスト文化学演習III	2	1.5	2・3					多言語・多文化地域の文学, 越境文学について, 作品を通して学ぶ。北アフリカの小説を中心として, マンガ, 映画も参照する。	西暦奇数年度開講。AC11392と同一。
AC63092	テキスト文化学演習IV	2	1.5	3・4	春ABC	火2	2D405	齋藤 一	日本語で出版された最新の文学・文化理論, 関連する作品などを取り上げ, 演習形式で解説・議論をおこなう。	AC11402と同一。
AC63102	テキスト文化学演習V	2	1.5	3・4					フランス語を用いながら, 多言語・多文化地域の文学・文化を学ぶ。	西暦奇数年度開講。AC11412と同一。
AC63112	比較文学演習I	2	1.5	3・4					比較文学の手法を用いた文学作品の分析を, 演習形式で学ぶ。	AC11422と同一。2018年度開講せず。
AC63122	比較文学演習II	2	1.5	3・4					複数言語のテキスト分析を通じた文学演習。	AC11432と同一。2018年度開講せず。
AC63132	比較文学演習III	2	1.5	2・3					ユダヤ文学と文化について学ぶ。授業は英語で行う。	西暦奇数年度開講。AC11442と同一。英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC63142	テキスト文化学研究演習I	2	1.5	3・4	春ABC	月5	2D304	齋藤 一, 青柳悦子, 清水 知子, ヘーゼルハウス, ヘラト, 吉原 ゆかり	学生と教員による合同ゼミ	西暦偶数年度開講。AC11452と同一。
AC63152	テキスト文化学研究演習II	2	1.5	3・4	秋ABC	月5	2D304	齋藤 一, 青柳悦子, ヘーゼルハウス, ヘラト, 吉原 ゆかり	学生と教員による合同ゼミ	西暦偶数年度開講。AC11462と同一。
AC63162	テキスト文化学研究演習III	2	1.5	3・4					コース所属の学生と教員による合同ゼミ	西暦奇数年度開講。AC11472と同一。
AC63172	テキスト文化学研究演習IV	2	1.5	3・4					コース所属の学生と教員による合同ゼミ	西暦奇数年度開講。AC11482と同一。
AC63301	文化創造論研究I	1	1.5	2・3					〈文化再生と表現〉復興庁の「心の復興」事業における「震災以前の豊かな故郷の記憶を次世代に伝えるプロジェクト」と連携しながら、復興期における震災地の諸問題を学び研究する。筑波大学コトノハチームとして現地を訪問し、拝聴した震災以前の昔話をもとに絵本・紙芝居および動画を制作して現地の子供たちに伝える活動を行う。	西暦奇数年度開講。AC15321と同一。2018年度開講せず。
AC63311	文化創造論研究II	1	1.5	2-4	春AB 春C	火6 集中	2B411	今泉 容子	〈映画の異文化比較論〉映画の分析スキルを習得しながら、日本・アジア・欧米の映画を比較分析し、心理や思考の違いを把握する。	AC42131と同一。
AC63321	文化創造論研究III	1	1.5	2・3	春ABC	火5	2B508	吉野 修	〈文化再生と表現〉復興庁の「心の復興」事業における「震災以前の豊かな故郷の記憶を次世代に伝えるプロジェクト」と連携しながら、復興期における震災地の諸問題を学び研究する。筑波大学コトノハチームとして現地を訪問し、拝聴した震災以前の昔話をもとにした絵本・紙芝居の制作・上演、記録映像の作成を行い、現地の子供たちや広く全国に伝える活動を行う。	AC17371と同一。AC17371と同一。フランス文学特講IIA(AC17251)の単位取得者は履修できない。
AC63331	文化創造論研究IV	1	1.5	3・4	春ABC	木4	2C410	小川 美登里	〈創造行為論〉「ダークdark」というテーマをめぐるさまざまな芸術作品(文学、映画、絵画、音楽など)を分析する。	AC17381と同一。フランス文学特講II B(AC17261)の単位取得者は履修できない。
AC63341	文化創造論研究V	1	1.5	2-4	秋ABC	金4	2D404	佐藤 吉幸	〈文化創造研究〉文化創造に関する近現代思想の重要テキストを読む。今年度は、ミシェル・フーコーの講義録『自己と他者の統治』を読解し、フーコー晩年の最重要概念である、抵抗実践としての「パレーシア」(真理を述べること)について考察する。文化創造論演習VI(金曜5限)と連続して授業を行う。	AC1921と同一。科学思想史A(AC31091)ないし科学思想史B(AC31101)の単位取得者は履修できない。
AC63351	文化創造論研究VI	1	1.5	2・3	春ABC	水2	2B508	江藤 光紀	〈表象芸術分析〉戦後のマンガ史を、もっぱら表現様式や視覚的な素材の分析を主としつつたどる。	AC31931と同一。
AC63362	文化創造論演習I	2	1.5	2-4					〈比較芸術論〉「新しい波」を意味する1970年代の映画運動「ヌーヴェル・ヴァーグ」を中心とし、映像表現の比較をとおして、ヨーロッパ/日本/ハリウッドの思想や文化を分析する。	西暦偶数年度開講。AC17382と同一。2018年度開講せず。フランス文学演習IVA(AC17152)の単位取得者は履修できない。
AC63372	文化創造論演習II	2	1.5	2-4					〈映画の異文化比較論〉演習の科目であり、東京国立近代美術館フィルムセンター(東京駅近く)での実習や集中授業による映画鑑賞が行われる。	西暦偶数年度開講。AC42132と同一。2018年度開講せず。
AC63382	文化創造論演習III	2	1.5	2-4	秋AB 秋C	火5 集中	2B309	今泉 容子	〈映画と原作のあいだ〉映画と原作を比較しながら、創造の違いを研究する。	AC14322と同一。
AC63392	文化創造論演習IV	2	1.5	2-4	秋ABC	火6	2D305	馬籠 清子	〈文化再生と表現〉復興庁の「心の復興」事業における「震災以前の豊かな故郷の記憶を次世代に伝えるプロジェクト」と連携しながら、復興期における震災地の諸問題を学び研究する。筑波大学コトノハチームとして現地を訪問し、拝聴した震災以前の昔話をもとにした絵本・紙芝居の制作・上演、記録映像の作成を行い、現地の子供たちや広く全国に伝える活動を行う。	AC15322と同一。
AC63402	文化創造論演習V	2	1.5	2-4					〈社会理論研究〉近現代の社会理論に関する重要テキストを読む。	AC31942と同一。2018年度開講せず。社会思想研究演習A(AC31212)の単位取得者は履修できない。
AC63412	文化創造論演習VI	2	1.5	2-4	秋ABC	金5	2D404	佐藤 吉幸	〈社会理論研究〉近現代の社会理論に関する重要テキストを読み、学生と教員間の議論を通じて理解を深める。今年度は、ミシェル・フーコーの講義録『自己と他者の統治』を読解し、フーコー晩年の最重要概念である、抵抗実践としての「パレーシア」(真理を述べること)について考察する。文化創造論研究V(金曜4限)と連続して授業を行う。	AC31952と同一。
AC63421	表象芸術論研究I	1	1.5	3・4					20世紀以降の芸術の展開と芸術思潮の広がりをつたえる。今年度は第二次世界大戦後の状況にスポットを当てる。	西暦偶数年度開講。AC31901と同一。2018年度開講せず。思想文化論(AC31161ないしAC31171)の単位取得者は履修できない。
AC63431	表象芸術論研究II	1	1.5	3・4	秋ABC	水2	2C102	江藤 光紀	20世紀以降の芸術の展開と芸術思潮を論じる。Iの続きを受ける形で、戦後の芸術の流れを追う。	AC31911と同一。思想文化論(AC31161ないしAC31171)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC63442	表象芸術論演習I	2	1.5	2-4					〈表現行為論〉芸術の表現行為に着目して、その実践的意味について研究する。	西暦偶数年度開講。 AC17392と同一。 2018年度開講せず。 フランス文学演習III(AC17112)の単位取得者は履修できない
AC63452	表象芸術論演習II	2	1.5	2-4	秋ABC	月4	2B412	吉野 修	〈表現行為論〉芸術の表現行為に着目して、その実践的意味について研究する。	AC17402と同一。 フランス文学演習III(AC17122)の単位取得者は履修できない。
AC63461	音楽文化論研究I	1	1.5	3-4	秋ABC	木4	2C410	小川 美登里	「音」と「イメージ」の関係性について、サスペンス映画(に音は必要か)を題材に考える。	西暦偶数年度開講。 AC17411と同一。
AC63471	音楽文化論研究II	1	1.5	2-4	秋ABC	水3	2B412	馬籠 清子	音楽と社会との関係について考察する。	西暦偶数年度開講。 AC15331と同一。
AC63482	音楽文化論演習I	2	1.5	2-4					イメージを主体とする映像表現や映像作品における音や音楽の役割について研究する。	西暦奇数年度開講。 AC17412と同一。 フランス文学演習IV(AC17162)の単位取得者は履修できない。
AC63492	音楽文化論演習II	2	1.5	2-4					音楽と文学と社会との関係について考察する。	西暦奇数年度開講。 AC15332と同一。
AC63502	文化創造論研究演習I	2	1.5	3-4	春ABC	月5	2B207	江藤 光紀, 吉野修, 佐藤 吉幸, 馬籠 清子, 小川美登里	コース所属の学生と教員による合同ゼミ	西暦偶数年度開講。
AC63512	文化創造論研究演習II	2	1.5	3-4	秋ABC	月5	2B207	江藤 光紀, 吉野修, 佐藤 吉幸, 馬籠 清子, 小川美登里	コース所属の学生と教員による合同ゼミ	西暦偶数年度開講。
AC63522	文化創造論研究演習III	2	1.5	3-4					コース所属の学生と教員による合同ゼミ	西暦奇数年度開講。
AC63532	文化創造論研究演習IV	2	1.5	3-4					コース所属の学生と教員による合同ゼミ	西暦奇数年度開講。
AC63701	表現文化領域特論I	1	1.5	2-4						IとIIの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。
AC63711	表現文化領域特論II	1	1.5	2-4						IとIIの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。

専門科目(文化科学領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC64001	先端文化学研究I	1	1.5	3-4	秋ABC	木2	2D205	畔上 泰治	[戦争と文化論] 戦争に関わる文化的な諸問題を中心に扱います。諸メディア(文学、絵画、映画、ラジオ、インターネットなど)や科学技術の進展、戦時中における政策(検閲、英雄像創設など)によって、人々がどのような環境におかれていたかを考察する予定です。	AC32721と同一。
AC64011	先端文化学研究II	1	1.5	3-4					[ポエジー論] ことばと文化の関係を、主に近現代ヨーロッパの作品の読解をとおして、分析・考察する。	AC32731と同一。 2018年度開講せず。 現代文化研究(AC32141)の単位取得者は履修できない。
AC64021	先端文化学研究III	1	1.5	3-4					[表象文化論]: 現代文化や現代社会における表象に関わる問題について文献講読を通して考察する。	AC32741と同一。 2018年度開講せず。 表象文化論(AC32601)の単位取得者は履修できない。
AC64031	先端文化学研究IV	1	1.5	3-4	秋ABC	木5	2D306	対馬 美千子	[表象文化論2]: 現代文化や現代社会における表象に関わる問題について文献講読を通して考える。	AC32751と同一。 表象文化論(AC32601)の単位取得者は履修できない。
AC64041	先端文化学研究V	1	1.5	3-4	春ABC	月3	2D305	廣瀬 浩司	[感性文化論基礎]: からだの感覚をどのように言葉にすればよいのか、科学的なみかたとどうかかわるのか、身体感覚の病理についてどう考えればよいのか、身体とこころのケアについてどう考えればよいのか、などについて、芸術、社会問題などの具体的な文化事象をとおして考える力を「身に」つける。	AC32761と同一。
AC64051	先端文化学研究VI	1	1.5	3-4	秋ABC	月3	2D305	廣瀬 浩司	[感性文化論]: からだの感覚のささいな揺らぎや振る舞いまで遡りつつ、それがどのように芸術や他者たちとの「共生」を立ち上げていくかを論じるためのツールを、具体例をとおして「身に」つけることができるようにする。	AC32771と同一。
AC64061	先端文化学研究VII	1	1.5	2-3	春ABC	水3	2C404	山口 恵里子	[イメージ人類学]: 芸術と人類学の接点において「イメージ」と身体の関係性について問う。	日本語・日本文学類生はAE12H21で履修すること。また、日文学類生の受入上限数を10名とする。 AC32781, AE12H21と同一。
AC64071	先端文化学研究VIII	1	1.5	2-3	秋ABC	水3	2B207	山口 恵里子	[イメージ人類学]: 芸術への人類学的アプローチの可能性を、具体的事例に基づいて探る。	AC32791と同一。
AC64081	先端文化学研究IX	1	1.5	2-3	春ABC	木2	2D303	畔上 泰治	<異文化共生論> 現代ヨーロッパ(とくにドイツ)を中心に、文化の多様性、マイノリティなどの排除に関する諸問題を考察する。	AC25621と同一。 現代ヨーロッパ研究II(AC25411)の単位取得者は履修できない。
AC64091	先端文化学研究X	1	1.5	2-3	秋ABC	火5	2D304	濱田 真	[近代文化論] ヨーロッパの啓蒙主義からロマン主義にかけての文化の諸相を考察する。	AC32801と同一。 比較文化研究IA(AC32301)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC64102	先端文化学演習I	2	1.5	2・3	春ABC	火3	2D407	廣瀬 浩司	[身体・感性文化論演習]：からだの感覚は、文化とどのような関係にあるのか、基本的な文献を講読しつつ、ひとつひとつ丁寧に考える力をつける。	AC32802と同一。
AC64112	先端文化学演習II	2	1.5	2・3	秋ABC	火3	2D407	廣瀬 浩司	[生命・感性文化論演習]：じぶんの身体に問いかけることで、生命とは何か、それは文化、芸術とどう関係しているかを具体的事象にそくして考えるための文献を講読する。	AC32812と同一。
AC64122	先端文化学演習III	2	1.5	2・3	春ABC	金2	2D304	対馬 美千子	[表象文化論演習]：現代文化や現代社会における表象の問題について文献講読、発表・討論を通して考察する。	AC32822と同一。
AC64132	先端文化学演習IV	2	1.5	2・3	秋ABC	金2	2D304	対馬 美千子	[表象文化論演習]：現代文化や現代社会における表象の問題について文献講読、発表・討論を通して考える。	AC32832と同一。
AC64142	先端文化学演習V	2	1.5	3・4					[ポエジー論]	AC32842と同一。 2018年度開講せず。 現代文化論演習A(AC32052)の単位取得者は履修できない。
AC64152	先端文化学演習VI	2	1.5	3・4					[ポエジー論]	AC32852と同一。 2018年度開講せず。 現代文化論演習B(AC32062)の単位取得者は履修できない。
AC64162	先端文化学演習VII	2	1.5	3・4	春ABC	木6	2B206	山口 恵里子	[イメージ人類学演習]イメージのもつ力(効果・効力)について論じる文献を講読し、そのアプローチを具体的な事例の考察に応用する。	AC32862と同一。 比較文化論演習IA(AC32202)の単位取得者は履修できない。
AC64172	先端文化学演習VIII	2	1.5	3・4	春ABC	金1	2D407	畔上 泰治	<異文化共生論演習>現代ヨーロッパや日本社会を中心に、年齢や性、出身地域などの違いによる価値観の相違等からくる諸問題を考察する。授業は受講者の発表を中心に討論形式で行ないます。	AC25622と同一。
AC64182	先端文化学演習IX	2	1.5	3・4	秋ABC	金1	2D407	畔上 泰治	<異文化共生論演習>現代ヨーロッパや日本社会を中心に、マイノリティをめぐる諸問題を考察する。授業は受講生による発表を中心に行ないます。	AC25632と同一。
AC64192	先端文化学演習X	2	1.5	3・4					[文化感性論演習] 近代西欧のさまざまな感性論を手がかりにして、文化の諸問題を考察する。	西暦奇数年度開講。 AC32872と同一。
AC64202	先端文化学演習XI	2	1.5	3・4					[文化記憶論演習] 現代の文化記憶論の視点から、文化形成のあり方について考察する。	西暦奇数年度開講。 AC32882と同一。
AC64212	先端文化学演習XII	2	1.5	3・4	春ABC	月5	2D407	濱田 真	[文化芸術論演習] 近現代ヨーロッパにおいて芸術についてどのような議論がなされてきたかを辿り、それを手がかりに文化の諸問題を考察する。	西暦偶数年度開講。 AC32892と同一。
AC64222	先端文化学演習XIII	2	1.5	3・4	秋ABC	月5	2D407	濱田 真	[文化論演習] 近現代ヨーロッパにおいて文化がどのような観点から論じられてきたかについて、さまざまな文化論を取り上げて考察する。	西暦偶数年度開講。 AC32902と同一。
AC64232	先端文化学演習XIV	2	1.5	4	秋ABC	火6	2D306	対馬 美千子、濱田 真、廣瀬 浩司、畔上 泰治、山口 恵里子	<合同演習>。教員のガイダンスの下、学生が各自の研究を発表し、学生間で討論する。	AC32912と同一。
AC64301	コミュニケーション論	1	1.5	2・3					コミュニケーション論の誕生とその変遷、コミュニケーションの過程と効果について学習する。特に社会的コミュニケーションの受容過程と文化について考える。	西暦奇数年度開講。 AC33601、BB11401と同一。 コミュニケーション論A(AC33021)ないしBB11481)の単位取得者は履修できない。
AC64311	メディア・コミュニケーション論	1	1.5	2・3	春ABC	火2	2C404	海後 宗男	メディア産業、メディアリテラシー、社会とメディア、地域情報化とソーシャル・キャピタル、諸メディア効果、近年の研究動向を学習します。	西暦偶数年度開講。 AC33611、BB11411と同一。 コミュニケーション論B(AC33031)ないしBB11491)の単位取得者は履修できない。
AC64321	広告文化論	1	1.5	2 - 4					消費社会における商品や流行現象の物語の意味について分析する。CM、広告、キャッチコピーの隠喩的・換喩的意味について人間の「想像力(構想力)」の問題と関連させながら考える。	西暦奇数年度開講。 AC33621と同一。 広告文化論(AC33101)の単位取得者は履修できない。
AC64331	映像文化論	1	1.5	3・4	秋ABC	木1	2B411	仲田 誠	小津安二郎(晩春)の映画や田坂具隆(土と兵隊)、稲垣浩、黒澤明などの映画を見ながら日本人の価値観について考える。日本的悲しみの思想や運命感・無常観などと日本の社会のありかたについて考える。	西暦偶数年度開講。 AC33631と同一。 映像文化論B(AC33191)の単位取得者は履修できない。
AC64342	コミュニケーション論演習1	2	1.5	2 - 4	春ABC	火3	2D205	海後 宗男	調査系論文の読み方を学習する。ネットワーク、特に人間と社会について考える。	西暦偶数年度開講。 AC33632と同一。 コミュニケーション論演習IA(AC33502)の単位取得者は履修できない。
AC64352	コミュニケーション論演習2	2	1.5	2 - 4	秋ABC	火3	2D205	海後 宗男	研究方法、調査の実施方法と分析について学習する。	西暦偶数年度開講。 AC33642と同一。 コミュニケーション論演習IB(AC33512)の単位取得者は履修できない。
AC64362	コミュニケーション論演習3	2	1.5	2 - 4					メディア論に関連する文献をその都度指示し、輪読・発表を行います。特に、マス・メディアとコミュニケーションに関して考察する。本演習では対人コミュニケーション能力が重要。	西暦奇数年度開講。 AC33652と同一。 コミュニケーション論演習IIA(AC33292)の単位取得者は履修できない。
AC64372	コミュニケーション論演習4	2	1.5	2 - 4					メディアと政治に関連する文献をその都度指示し、輪読・発表を行います。特に、メディアと政治に関して考察する。本演習では対人コミュニケーション能力が重要。	西暦奇数年度開講。 AC33662と同一。 コミュニケーション論演習IIB(AC33392)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC64382	情報社会論演習1	2	1.5	2-4	春ABC	木2	2B208	仲田 誠	1)災害・事故・事件・戦争などの非日常的出来事に関するメディア報道を取り上げながら、そこに日本的なもの（運命観、人間観、悲しみ）がどのように反映されているかについて考える。 2)ロボットや人工知能に関する倫理的問題や災害と情報など、現代の日本社会で起きていく様々な問題についてとりあげる。 3)メディア論・情報社会論に関する基本的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。	西暦偶数年度開講。 AC33672と同一。 情報社会論演習I (AC33042)の単位取得者は履修できない。
AC64392	情報社会論演習2	2	1.5	2-4	秋ABC	火4	2C409	白戸 健一郎	メディア論・情報社会論・メディア史に関する基本的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。	西暦偶数年度開講。 AC33682と同一。 情報社会論演習II (AC33102)の単位取得者は履修できない。
AC64402	情報社会論演習3	2	1.5	2-4					メディア論、情報社会論の基礎を学びつつ、「想像力」、「身体」、「物語の共有」、「身体図式の共有」、「身体や場による創発」、「視線の共有」など従来の狭い意味での還元論的メディア論・情報社会論（科学や技術、人間の存在、身体などについてモノと人、身体と心を切り離してとらえるような）では論じられてこなかった問題に注目して、新たなメディア論・情報社会論の創発を目指す。広告、SNSなどについても取り上げる予定。	西暦奇数年度開講。 AC33692と同一。 情報社会論演習III (AC33052)の単位取得者は履修できない。
AC64412	情報社会論演習4	2	1.5	2-4					メディア論・情報社会論・メディア史に関する古典的文献を輪読し、討論する。演習であるので、主体的な参加が求められる。	西暦奇数年度開講。 AC33702と同一。 情報文化論演習IIA (AC33122)の単位取得者は履修できない。
AC64421	記号文化論	1	1.5	2-4	春ABC	火4	2B412	白戸 健一郎	世論はシンボルを媒介にして形成される。歩今年度は、「世論と社会」というテーマを取り上げる。メディア史の観点から新たなメディアが誕生し、社会構造が変化することによって世論形成と社会がどのようにかわるかを近代日本を軸にして論じる。	西暦偶数年度開講。 AC33711と同一。 記号文化論 (AC33151)の単位取得者は履修できない。開講未定
AC64431	情報文化特講II	1	2.0	2-4	秋AB	火4,5	1H101	五十嵐 泰正	グローバル化という現象が、いかにわれわれの現実の生活と社会認識を変えつつあるのか、そして多文化化が進む中で、従来の定住と単一文化を前提とした社会や制度をどのように再考しなければならないのかを検討し、個々の学生たちが、自分自身の人生設計や仕事に大きな影響を及ぼす事態として、これらの問題を的確に把握してゆくことを目指す。	▼社会・国際学群 コア・カリキュラムAC33141, AC64431, BC11801と同一。主専攻必修科目AC33141, BB11021, BC11801と同一。主専攻必修科目。社会教育主事
AC64441	文化行動論	1	2.0	2	秋C	月・木3,4	3A204	石井 健一	経済のグローバル化にもかかわらず、人間の行動には依然として大きな文化差が存在している。本講義では、消費行動や情報行動の領域において文化的要因がどのように影響しているのかを、実証的な行動科学的研究を中心に論じる。	戦略行動システムエリア(平成25年度以降入学学生)、グローバルシステムエリア(平成24年度以前入学学生)。 AC33161, FH21071, FH24091と同一。
AC64451	ジャーナリズム論I	1	1.5	3-4	春ABC	金4	2H101	福原 直樹	全国紙で事件記者を15年、海外特派員を15年担当した教員の経験に基づき、事件・海外・戦場などの報道の問題点を分析する。また、これらを通じ「モノの見方」(社会現象をいかに見るか)も考えていく。本論Iはそのうちの基礎にあたる部分を学習する。	AC33741, BB11761と同一。 印刷文化論 (AC33121)の単位取得者は履修できない。
AC64461	ジャーナリズム論II	1	1.5	3-4	秋ABC	金4	2H101	福原 直樹	本論Iの続編。「誤報」や「戦場報道」「国際報道」などをテーマに、ジャーナリズム論の詳細やマスコミ報道の問題点についてさらに考える。	AC33751, BB11771と同一。 印刷文化論 (AC33121)の単位取得者は履修できない。
AC64472	マス・コミュニケーション論演習I	2	1.5	2-4	春ABC	火5	2D306	福原 直樹	米国の「ニュージャーナリズム」作品の精読を通じ、現代史や時事問題、マスコミをめぐる諸問題などの理解を深め「時代を見る目」を養う。	AC33752と同一。 情報文化論演習IB (AC33202)の単位取得者は履修できない。
AC64482	マス・コミュニケーション論演習II	2	1.5	2-4	秋ABC	火5	2D306	福原 直樹	本演習Iで培った知識を元に、さらにニュージャーナリズム作品の精読を進めることで、現代史や時事問題、マスコミをめぐる諸問題の理解を深める。	AC33762と同一。 情報文化論演習IIB (AC33222)の単位取得者は履修できない。
AC64601	文化科学領域特論I	1	1.5	2-4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、文化科学領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。
AC64611	文化科学領域特論II	1	1.5	2-4					内外における様々な研究成果の紹介を通して、文化科学領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	IとIIの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。

専門科目(思想文化領域)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC65001	分析哲学	1	1.5	2-3	春ABC	火2	2D205	橋本 康二	分析哲学において存在、認識、論理、意味、心、行為などの問題がどのように論じられてきたのかを考察する。	AC31551と同一。 現代哲学I (AC31011)の単位取得者は履修できない。
AC65011	言語哲学	1	1.5	2-3	春ABC	火4	2B208	鬼界 彰夫	現代の言語哲学を、主要な問題、理論、論者について講じる。加えて「人間にとって言語とは何か」という根本的な問題についても考察する。	西暦偶数年度開講。 AC31561と同一。 言語哲学 (AC31061)の単位取得者は履修できない。
AC65021	科学哲学	1	1.5	2-3					19世紀ごろに成立した「科学哲学」という知の領域を、歴史的視点に立ちつつ、主要な問題、論者、著作に焦点を当てながら概説する。同時に「人間にとって科学とは何か」という根本的な問題と、量子力学の認識論的意味についても論じる。	西暦奇数年度開講。 AC31571と同一。 科学哲学 (AC31081)の単位取得者は履修できない。
AC65031	現代倫理学	1	1.5	2-4	春ABC	火3	2C407	五十嵐 沙千子	他者・自由・生命・教育・性・環境・権力など、身近な現代のリアルな問題を、現代倫理学の視点から論じる。ハイデガー、レヴィナス、ニーチェ、フロイトらを参照する。	AC31581と同一。 現代倫理学 (AC31111)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC65041	哲学カフェ	1	1.5	2-4	秋ABC	火3	2C407	五十嵐 沙千子	現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。「合意論」を理解し、日常の言葉で哲学的ディスカッションをすることの意味を考える。	AC31591と同一。
AC65061	比較思想研究	1	1.5	2-4	春ABC	火5	2B208	井川 義次	グローバルな比較文化を標榜しながらもその実われわれは明治この方150年の欧米文化の輸入超過により足下のアジアの思想をすっかり忘れつつある。本講義では16世紀、アジアの思想がヨーロッパに影響を与えた史実を東西の文献的資料(の私訳)をもとに考察するに	AB61351, AC31611と同一。 比較思想研究I(AC31191)ないし比較思想研究II(AC31201)ないし比較思想研究III(AC31211)の単位取得者は履修できない。
AC65071	比較思想史研究	1	1.5	2-4	秋ABC	火5	2B208	井川 義次	グローバルな比較文化を標榜しながらもその実われわれは明治この方150年の欧米文化の輸入超過により足下のアジアの思想をすっかり忘れつつある。本講義では昨今のヨーロッパ、アメリカに思想的衝撃を与える道教・老荘思想をもとに考察するに	AB61361, AC31621と同一。
AC65082	分析哲学演習	2	1.5	3-4	春ABC	月4	2D403	橋本 康二	分析哲学の古典的な著作・論文を読む。	AC31622と同一。 現代哲学演習I(AC31232)ないし第1専門外国語(英語)II(AC41582)の単位取得者は履修できない。
AC65092	言語哲学演習	2	1.5	3-4	秋ABC	火4	2D305	鬼界 彰夫	講義「言語哲学」で言及した著作、論文をセミナー形式で講読するが、特にウィトゲンシュタインの『哲学探究』の講読に時間を割く。原則としてテキストは翻訳を用いる。	西暦偶数年度開講。 AC31632と同一。 言語哲学演習(AC31252)の単位取得者は履修できない。
AC65102	科学哲学演習	2	1.5	3-4					クーンやハルソンなどの「新科学哲学」と呼ばれた潮流の思想的源泉となったウィトゲンシュタインの『哲学探究』から、科学の位置づけに関わる部分をセミナー形式で講読する。テキストは邦訳を用いる。	西暦奇数年度開講。 AC31642と同一。
AC65112	現代倫理学演習I	2	1.5	2-4					ハイデガー、レヴィナスらのテキストを精読し、現代の倫理的問題についてディスカッションする。また、「哲学カフェ」を行う。	西暦奇数年度開講。 AC31652と同一。
AC65122	現代倫理学演習II	2	1.5	2-4	春ABC	火5	2C409	五十嵐 沙千子	現代社会のさまざまな問題を取り上げ、ハイデガー、レヴィナスらを参照しながらディスカッションする。	西暦偶数年度開講。 AC31662と同一。
AC65132	哲学カフェ演習I	2	1.5	2-4					現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。哲学的な議論の方法やファシリテーション能力といった哲学的ディスカッションの仕方を学ぶ。また、本演習では、大学の「外」で実際に市民を対象に開いている「哲学カフェ」に参加し、市民とディスカッションする実習を行う。	西暦奇数年度開講。 AC31672と同一。
AC65142	哲学カフェ演習II	2	1.5	2-4	秋ABC	火5	2D205	五十嵐 沙千子	現代社会の諸問題を哲学的に問い、議論する力を身につける。哲学的ディスカッションの仕方を学ぶ。授業の最終段階では、「演習I」と同様、校外で開催されている「哲学カフェ」に参加し、一般社会の人びととディスカッションする実習を行う。	西暦偶数年度開講。 AC31682と同一。
AC65162	比較思想研究演習	2	1.5	2-4	春ABC	木4	2B206	井川 義次	グローバル比較文化を唱いながらもわれわれは明治この方150年の欧米文化の輸入超過により足下のアジアの思想をすっかり忘れつつある。本講義では、最新の中国哲学紹介書の講読を行いかたわら西欧の思想と比較することで、真の意味での比較文化の素養を養うことを目的とする。	AB61612, AC31702と同一。 比較思想研究演習I(AC31392)ないし比較思想研究演習II(AC31402)ないし比較思想研究演習III(AC31412)の単位取得者は履修できない。
AC65172	比較思想史研究演習	2	1.5	2-4	秋ABC	金3	2B206	井川 義次	グローバル比較文化を唱いながらもわれわれは明治この方150年の欧米文化の輸入超過により足下のアジアの思想をすっかり忘れつつある。本講義では、最新の中国哲学紹介書の講読を行いかたわら西欧の思想と比較することで、真の意味での比較文化の素養を養うことを目的とする。	AB61622, AC31712と同一。
AC65181	日本・東洋思想史研究I	1	1.5	2-4	春ABC	火4	1B208	佐藤 貢悦	『孫子』を取り上げ、当時の社会情勢を織り交ぜながら、これをストラテジーという現代的な視点から読み解く。	AB62151, AC31981と同一。 日本・東洋思想史研究(AC31181, AC65051, AC31601)ないし東洋倫理想史a(AB12301)ないし東洋倫理想史b(AB62131)の単位取得者は履修できない。
AC65191	日本・東洋思想史研究II	1	1.5	2-4	秋ABC	木3	2B206	巖 錫仁	江戸思想史の展開様相を幅広く考察する。同時代の中国・韓国思想との比較考察も行う。	AB62161, AC31991と同一。 東洋倫理想史a(AB12301)の単位取得者は履修できない。
AC65202	日本・東洋思想史研究演習I	2	1.5	2-4	秋ABC	火4	2D206	佐藤 貢悦	『論語集注』を講読する。本年度は顔淵篇を読む。	AB62652, AC31982と同一。 日本・東洋思想史研究演習(AC31372, AC65152, AC31692)ないし東洋倫理想史演習(AB12042)の単位取得者は履修できない。
AC65212	日本・東洋思想史研究演習II	2	1.5	2-4	春ABC	木3	2C409	巖 錫仁	江戸思想史の文献資料を講読する。	AB62662, AC31992と同一。 東洋倫理想史演習(AB12042), 東洋倫理想史演習b(AB62642)の単位取得者は履修できない。
AC65302	比較宗教演習I	2	1.5	3-4					現代宗教の動態を検討する。	西暦奇数年度開講。 AC31722と同一。 比較宗教演習II(AC31332)の単位取得者は履修できない。
AC65312	比較宗教演習II	2	1.5	3-4					聖地とツーリズムを検討する。	西暦奇数年度開講。 AC31732と同一。 比較宗教演習II(AC31332)の単位取得者は履修できない。
AC65322	比較宗教演習III	2	1.5	3-4					「宗教と社会」「宗教と他界」という枠組みで、宗教を考えるための、さまざまな視点を検討する。適宜、学生の発表を求める。	西暦奇数年度開講。 AC31742と同一。 比較宗教演習III(AC31342)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC65332	比較宗教演習Ⅳ	2	1.5	3・4					「宗教と社会」、「宗教と他界」についての研究方法を概観し、受講生それぞれの関心に応じて、研究発表を行い、教員がコメントする。	西暦奇数年度開講。 AC31752と同一。 比較宗教学演習ⅢⅠ(AC31342)の単位取得者は履修できない。
AC65342	比較宗教演習Ⅴ	2	1.5	3・4					神話・伝承・説話と社会との関係に着目する。事例としては北米・東南アジアから取り上げる。	西暦奇数年度開講。 AC31762と同一。 比較宗教学演習Ⅴ(AC31422)ないしアメリカの思想と文化演習ⅠⅠ(AC26052)の単位取得者は履修できない。
AC65352	比較宗教演習Ⅵ	2	1.5	3・4					神話・伝承・説話と社会との関係に着目する。事例としては北米・東南アジアから取り上げる。歴史との関連にも着目する。	西暦奇数年度開講。 AC31772と同一。 比較宗教学演習Ⅴ(AC31422)ないしアメリカの思想と文化演習ⅠⅠ(AC26052)の単位取得者は履修できない。
AC65362	比較宗教演習ⅦⅠ	2	1.5	3・4	春ABC	木3	2D206	山中 弘	宗教社会学の理論について、文献を読みながら検討する。	西暦偶数年度開講。 AC31792と同一。 比較宗教学演習Ⅳ(AC31352)の単位取得者は履修できない。
AC65372	比較宗教演習ⅦⅡ	2	1.5	3・4	秋ABC	木3	2D206	山中 弘	宗教とツーリズムの関係を検討する。	西暦偶数年度開講。 AC31792と同一。 比較宗教学演習Ⅳ(AC31352)の単位取得者は履修できない。
AC65382	比較宗教演習Ⅸ	2	1.5	3・4	春ABC	火6	2D405	津城 寛文	「宗教と社会」、「宗教と他界」という枠組みを巡る研究方法について、検討する。	西暦偶数年度開講。 AC31802と同一。 比較宗教学演習ⅢⅠ(AC31342)の単位取得者は履修できない。
AC65392	比較宗教演習Ⅹ	2	1.5	3・4	秋ABC	火6	2D405	津城 寛文	「宗教と社会」、「宗教と他界」の研究方法を、各自の関心に応用して、研究発表を行う。	西暦偶数年度開講。 AC31812と同一。 比較宗教学演習ⅢⅠ(AC31342)の単位取得者は履修できない。
AC65402	比較宗教演習Ⅺ	2	1.5	3・4	春ABC	火2	2C409	木村 武史	宗教・自然(環境・身体)・技術の相関関係について取り上げる。	西暦偶数年度開講。 AC31822と同一。 比較宗教学演習Ⅴ(AC31422)ないしアメリカの思想と文化演習ⅠⅠ(AC26052)の単位取得者は履修できない。
AC65412	比較宗教演習ⅪⅠ	2	1.5	3・4	秋ABC	火2	2D407	木村 武史	宗教・自然(環境・身体)・技術の相関関係について取り上げる。	西暦偶数年度開講。 AC31832と同一。 比較宗教学演習Ⅴ(AC31422)ないしアメリカの思想と文化演習ⅠⅠ(AC26052)の単位取得者は履修できない。
AC65421	比較宗教論Ⅰ	1	1.5	2・3	春ABC	火3	2B411	山中 弘	宗教学のいくつかのアプローチを紹介し、宗教社会学の学問的位置を検討する。その上で、そのアプローチの特色を具体的事例から明らかにする。	AB63051、AC31841と同一。 比較宗教学(AC31151)ないし宗教社会学(AB13131)の単位取得者は履修できない。
AC65431	比較宗教論Ⅱ	1	1.5	2・3	秋ABC	火3	2B411	山中 弘	宗教を「意味」の問題として理解する宗教社会学の理論を、具体的事例を使いつつ解説する。	AB63061、AC31851と同一。 比較宗教学(AC31151)ないし宗教社会学(AB13131)の単位取得者は履修できない。
AC65441	比較宗教論ⅢⅠ	1	1.5	2・3					社会的宗教と他界的宗教のうち、他界的宗教をめぐるトピックと方法論を扱う。	西暦奇数年度開講。 AC31861と同一。 現代思想特講Ⅰ(AC31041)ないし宗教学特講(AB13011)の単位取得者は履修できない。
AC65451	比較宗教論Ⅳ	1	1.5	2・3	秋ABC	火5	2D307	津城 寛文	社会的宗教と他界的宗教のうち、社会的宗教をめぐるトピックと方法論を扱う。	西暦偶数年度開講。 AC31871と同一。 現代思想特講Ⅰ(AC31041)ないし宗教学特講(AB13011)の単位取得者は履修できない。
AC65461	比較宗教論Ⅴ	1	1.5	2・3	春ABC	火4	2C102	木村 武史	多様な宗教現象を読み解く視点について学びながら、人間現象としての宗教の特徴について考えていく。	AC26281と同一。
AC65471	比較宗教論Ⅵ	1	1.5	2・3	秋ABC	火4	2B508	木村 武史	宗教、儀礼、パフォーマンスについて考察を加える	AC26291と同一。
AC65481	比較宗教論ⅦⅠ	1	1.5	2・3					イスラームの教義や歴史を取り上げ、宗教文化としてのイスラームの理解を深めることを目的とする。	AC31881と同一。 2018年度開講せず。 比較思想研究演習ⅡⅠ(AC31402)の単位取得者は履修できない。
AC65491	比較宗教論ⅦⅡ	1	1.5	2・3					本講義ではイスラームと深い関係にあるユダヤ教、キリスト教(とくにエジプトのコプト・キリスト教)、パハーイー教などを取り上げ、これら中東に生まれた一神教の相関関係を考察し、中東・北アフリカ地域への総合的理解を深める。また中東から欧米に移民したムスリムやコプト・キリスト教徒の宗教実践についても取り上げる。	AC31891と同一。 2018年度開講せず。 比較思想研究演習ⅡⅠ(AC31402)の単位取得者は履修できない。
AC65503	比較宗教実習Ⅰ	3	1.5	2・3					日本の聖地や宗教施設を訪れ、宗教の現場に接する事を目的とする。	西暦奇数年度開講。 AB63813、AC31893と同一。 比較宗教学実習Ⅰ(AC31153)ないし宗教学実習Ⅰ(AB13013)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC65513	比較宗教実習Ⅱ		3	1.5	2・3	夏季休業中	集中	山中 弘	日本の聖地を訪れ、宗教の現場に接する事を目的とする。本年は、長崎キリスト教教会群を訪れる予定である。	実施時期等、掲示に注意するように。 西暦偶数年度開講。 AB63823、AC31963と同一。 比較宗教実習Ⅱ(AC31163)ないし宗教学実習Ⅱ(AB13023)の単位取得者は履修できない。
AC65601	思想文化領域特論Ⅰ		1	1.5	2 - 4				内外における様々な研究成果の紹介を通して、思想文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	ⅠとⅡの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。
AC65611	思想文化領域特論Ⅱ		1	1.5	2 - 4				内外における様々な研究成果の紹介を通して、思想文化領域におけるトピックスについて講義する。なお授業内容の詳細については、シラバスを参照すること。	ⅠとⅡの両方を履修することができる。 2018年度開講せず。

専門科目(共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC66003	比較文化国際研修Ⅰ		3	3.0	1 - 4				異文化交流を目的としたカナダ・プリンスエドワード島大学における約3週間の留学体験プログラム。	ⅠとⅡとの両方を履修することができる。 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。比較文化学類生を優先する。
AC66013	比較文化国際研修Ⅱ		3	3.0	1 - 4	夏季休業中	集中	竹谷 悦子	異文化交流を目的としたカナダ・プリンスエドワード島大学における約3週間の留学体験プログラム。	ⅠとⅡとの両方を履修することができる。 西暦偶数年度開講。 英語で授業。 履修説明会を行うので掲示に注意しておくこと。人数制限あり。比較文化学類生を優先する。

専門科目(卒業論文)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AC70002	卒業論文演習		2	3.0	4	春ABC	随時	比較文化学類関係教員	卒業論文に関する指導を行う。	9月卒業予定者対象。
AC70012	卒業論文演習		2	3.0	4	秋ABC	随時	比較文化学類関係教員	卒業論文に関する指導を行う。	3月卒業予定者対象。
AC70028	卒業論文		8	6.0	4	春ABC	随時	比較文化学類関係教員	卒業論文を作成する。	9月卒業予定者対象。
AC70038	卒業論文		8	6.0	4	秋ABC	随時	比較文化学類関係教員	卒業論文を作成する。	3月卒業予定者対象。